

# 令和7年第4回（9月）上越市議会定例会

## 議 会 資 料

●令和6年度決算関係	
◎県内20市決算状況	1
◎市民1人当たり決算額の状況	3
◎令和6年度一般会計予備費の充用実績	4
●令和7年度一般会計予備費の充用状況	7
●第7次行政改革推進計画の令和6年度の取組について	9
●令和6年度地域独自の予算事業	
◎地域自治区別事業一覧表	16
◎常任委員会別事業一覧表	33
●令和6年能登半島地震に係る復旧・支援の取組について	47
●令和6年度 エネルギー、食料品等の価格高騰に伴う生活者・事業者等への 支援の取組	50

# 県 内 2 0 市 決 算 状 況

(単位：千円)

項目 市 名	歳入総額	歳出総額	歳入歳出 差 引	実質収支	実質単年度 収 支
上 越 市	111,404,824	106,860,468	4,544,356	3,216,891	▲ 1,213,240
新 潟 市	465,821,549	453,934,065	11,887,484	6,781,614	1,591,085
長 岡 市	141,623,813	135,597,589	6,026,224	5,012,760	▲ 964,534
三 条 市	56,610,414	55,188,329	1,422,085	1,272,881	▲ 2,928,660
柏 崎 市	52,232,336	48,768,758	3,463,578	2,753,354	102,040
新 発 田 市	49,706,510	48,163,778	1,542,732	1,262,405	▲ 1,141,745
小 千 谷 市	22,639,126	22,059,216	579,910	463,597	2,213
加 茂 市	13,878,827	13,357,628	521,199	497,450	164,563
十 日 町 市	40,572,469	38,650,025	1,922,444	1,811,790	249,609
見 附 市	20,222,383	19,670,001	552,382	464,080	▲ 229,499
村 上 市	43,582,945	40,201,303	3,381,642	2,999,057	▲ 211,163
燕 市	48,524,496	46,101,784	2,422,712	2,254,804	407,927
糸 魚 川 市	30,085,303	27,965,247	2,120,056	1,884,529	397,591
妙 高 市	24,169,434	22,898,172	1,271,262	861,731	▲ 792,906
五 泉 市	24,655,563	23,923,245	732,318	711,845	▲ 168,073
阿 賀 野 市	28,194,004	26,819,042	1,374,962	1,035,122	214,133
佐 渡 市	51,323,280	49,113,043	2,210,237	1,490,886	▲ 657,195
魚 沼 市	39,132,095	37,612,857	1,519,238	1,127,794	▲ 333,243
南 魚 沼 市	45,008,373	43,573,678	1,434,695	1,006,462	▲ 887,813
胎 内 市	23,459,972	21,675,602	1,784,370	1,152,298	537,854
20 市 平 均	66,642,386	64,106,692	2,535,694	1,903,067	▲ 293,053
類似団体 (施行時特例市) 23市平均	110,039,392	106,125,272	3,914,120	3,198,200	▲ 657,161

(注) 類似団体……令和6年度は、施行時特例市23市

つくば市、伊勢崎市、太田市、熊谷市、所沢市、春日部市、草加市、  
平塚市、小田原市、茅ヶ崎市、厚木市、大和市、長岡市、上越市、  
沼津市、富士市、春日井市、四日市市、岸和田市、茨木市、加古川市、  
宝塚市、佐賀市における普通会計

(注) 決算額等は、地方財政状況調査による普通会計の数値であり、一般会計の数値とは一致しない。

(注) 他市の状況は、速報値であるため今後変更の可能性がある。

(注) 表の指数は、表示単位未満で調整しているため、総数とその内訳が一致しない場合がある。

項目 市名	実質収支率	経常収支率	順位	経常一般	順位	財政	力数
	比 (%)	比 (%)		財源比 (%)			
上越市	5.3	93.7	10	102.0	15	0.57	5
新潟市	2.8	94.9	14	100.5	2	0.64	2
長岡市	6.9	96.1	18	101.6	10	0.59	4
三条市	4.7	98.6	20	102.4	18	0.55	6
柏崎市	11.4	94.5	13	103.5	20	0.65	1
新発田市	4.7	89.3	3	102.2	16	0.49	9
小千谷市	4.4	92.0	6	100.1	1	0.52	7
加茂市	6.8	95.7	17	101.7	13	0.40	16
十日町市	9.0	93.6	9	101.6	10	0.33	18
見附市	4.5	95.3	16	102.4	18	0.52	7
村上市	13.5	90.9	4	101.7	13	0.34	17
燕市	10.6	94.0	11	102.3	17	0.60	3
糸魚川市	11.5	97.3	19	100.5	2	0.48	10
妙高市	7.0	87.5	1	101.0	5	0.43	12
五泉市	5.1	91.4	5	101.2	8	0.43	12
阿賀野市	7.8	87.5	1	101.0	5	0.43	12
佐渡市	5.9	95.2	15	100.9	4	0.24	20
魚沼市	7.0	92.8	7	101.0	5	0.29	19
南魚沼市	5.2	93.4	8	101.6	10	0.42	15
胎内市	11.6	94.2	12	101.5	9	0.44	11
20市平均	7.3	93.4		101.5		0.47	
類似団体 (施行時特例市) 23市平均	6.1	94.8		103.5		0.87	

(注) 順位は、それぞれの比率等の良好な順序

## 市民1人当たり決算額の状況

	令和4年度				令和5年度				令和6年度				
	上越市		県内 20市平均	類似団体 23市平均 施行時特例市	上越市		県内 20市平均	類似団体 23市平均 施行時特例市	上越市		県内 20市平均	類似団体 23市平均 施行時特例市	
	R5.1.1現在人口 184,941人		人 104,533	人 241,857	R6.1.1現在人口 182,911人		人 103,278	人 241,226	R7.1.1現在人口 180,440人		人 101,989	人 240,635	
	市民1人 当たり	増減率	市民1人 当たり	市民1人 当たり	市民1人 当たり	増減率	市民1人 当たり	市民1人 当たり	市民1人 当たり	増減率	市民1人 当たり	市民1人 当たり	
歳入総額	円	%	円	円	円	%	円	円	円	%	円	円	
	581,689	▲ 1.3	608,669	428,414	590,722	1.6	620,581	433,673	617,406	4.5	653,430	457,288	
歳出総額	549,280	▲ 1.2	583,793	409,228	562,839	2.5	592,867	416,677	592,222	5.2	628,568	441,022	
実質収支	30,809	20.4	20,864	16,049	22,796	▲ 26.0	19,689	13,179	17,828	▲ 21.8	18,660	13,291	
歳入	市税	168,535	4.8	154,182	168,032	174,691	3.7	157,503	171,375	172,813	▲ 1.1	156,589	171,651
	地方交付税	129,988	▲ 1.0	138,267	27,359	131,993	1.5	142,983	28,748	151,253	14.6	153,982	32,207
	国庫支出金	85,559	▲ 14.4	106,137	89,399	84,700	▲ 1.0	100,719	86,081	89,549	5.7	102,814	88,638
	県支出金	43,075	9.1	39,848	29,269	38,435	▲ 10.8	35,961	29,452	41,132	7.0	40,075	31,160
	地方債	31,969	▲ 24.8	45,257	25,301	32,007	0.1	50,243	27,208	41,103	28.4	50,319	29,276
	その他の歳入	122,563	6.4	124,978	89,054	128,896	5.2	133,172	90,809	121,556	▲ 5.7	149,651	104,356
歳出	人件費	87,599	1.3	100,853	63,660	86,452	▲ 1.3	99,841	64,063	93,932	8.7	109,437	70,121
	扶助費	96,650	▲ 8.1	102,183	107,811	105,664	9.3	110,727	116,015	114,406	8.3	118,573	124,936
	公債費	74,076	5.2	65,817	30,908	72,637	▲ 1.9	66,631	30,234	63,091	▲ 13.1	65,429	29,788
	投資的経費	46,717	▲ 9.5	65,979	46,478	51,835	11.0	74,021	49,630	59,100	14.0	80,268	51,235
	その他の歳出	244,238	0.8	248,961	160,371	246,251	0.8	241,647	156,735	261,693	6.3	254,862	164,942
その他	経常一般財源	314,276	3.0	309,953	217,059	321,918	2.4	319,161	222,460	340,109	5.7	334,586	233,254
	地方債現在高	609,161	▲ 5.1	693,016	286,265	576,952	▲ 5.3	687,639	284,975	564,492	▲ 2.2	683,358	286,257
	財政調整基金・ 減債基金現在高	41,325	▲ 12.4	50,385	38,210	32,640	▲ 21.0	48,727	37,651	32,945	0.9	51,062	36,313
人口千人当たり職員数	人		人	人	人		人	人	人		人	人	
	8.32	▲ 0.1	10.39	6.57	8.32	0.0	10.52	6.58	8.50	2.2	10.69	6.59	

## 令和6年度 一般会計予備費の充用実績

充用の経過

(単位：千円)

充用日	款	項	目	事業	充用額	内 容
R6. 4. 1	3	4	1	能登半島地震災害救助費	22,375	令和6年能登半島地震により居住する住宅が半壊以上(床上浸水含む)の被害を受けた世帯に対し、生活再建を支援するための支援金
R6. 4. 1	3	4	1	災害弔慰・見舞事業	1,514	令和6年能登半島地震により居住する住宅が半壊以上(床上浸水含む)の被害を受けた世帯に対して支給する災害見舞金
R6. 4. 10	5	1	1	技能労働者育成事業	605	令和6年3月28日から29日にかけての強風により、上越人材ハイスクール第2実習室のシャッターが破損し、本復旧を行うための修繕料
R6. 4. 25	6	2	3	既設林道維持管理事業	1,500	名立区及び頸城区で発生した倒木により、春先の耕作に支障を来すおそれがあることから、早急に林道の倒木処理を行うための委託料
R6. 4. 25	11	2	1	農地、農業用施設災害復旧費	8,946	令和6年能登半島地震及び融雪により合併前上越市及び各区の農地、農業用施設に被害が発生したことから、早期に復旧するための工事請負費
R6. 4. 30	3	4	1	能登半島地震災害支援費	61	令和6年能登半島地震に伴う新潟市への「チームにいがた」応援職員の派遣(第7クール)を行うための旅費等
R6. 5. 2	6	2	3	既設林道維持管理事業	524	合併前上越市で発生した倒木により、春先の耕作に支障を来すおそれがあることから、早急に林道の倒木処理を行うための委託料
R6. 5. 2	11	2	1	農地、農業用施設災害復旧費	32,346	融雪が進んだことにより、新たに令和6年能登半島地震による農地、農業用施設の被害が判明したことから、早期に復旧するための工事請負費
R6. 5. 2	11	2	2	林業用施設災害復旧費	4,271	令和6年能登半島地震及び融雪により各地の林道施設に被害が発生し、林道の通行等に支障を来すことから、早急に復旧するための工事請負費
R6. 5. 2	11	3	2	都市施設災害復旧費	3,685	令和6年能登半島地震によりたにはま公園の法面が崩落したことから、早期に復旧するための工事請負費
R6. 5. 7	2	7	1	リージョンプラザ上越管理運営費	4,260	指定管理者から提出された実績報告書について、虚偽の記載を確認したことから、専門家による詳細調査を行うための委託料等
R6. 5. 9	3	4	1	能登半島地震災害支援費	61	令和6年能登半島地震に伴う新潟市への「チームにいがた」応援職員の派遣(第8クール)を行うための旅費等
R6. 5. 21	7	1	3	観光施設等整備事業	11,895	令和6年能登半島地震による津波の発生を受け、より安全になおえつ海水浴場を開設できるよう避難経路を整備するための工事請負費等
R6. 5. 22	11	2	1	農地、農業用施設災害復旧費	17,008	令和6年能登半島地震により合併前上越市等で被災した農地及び農業用施設を早期に復旧するための工事請負費
R6. 5. 22	11	2	2	林業用施設災害復旧費	3,300	令和6年能登半島地震により合併前上越市で被災した林道を早期に復旧するための工事請負費
R6. 5. 24	7	1	3	観光施設等整備事業	2,122	鶴の浜海水浴場の砂浜が侵食されたことを受け、来訪者の安全を確保し、海水浴場を開設するための委託料等
R6. 7. 9	3	4	1	能登半島地震災害救助費	119	令和6年能登半島地震による石川県からの広域避難者が同県の支援制度を活用し、生活家電の給与を受けるための負担金
R6. 7. 29	2	7	1	リージョンプラザ上越管理運営費	660	指定管理者から提出された実績報告書について、虚偽の記載を確認したことから、専門家による追加調査を行うための委託料

(単位：千円)

充用日	款	項	目	事業	充用額	内 容
R6. 7. 31	11	2	1	農地、農業用施設災害復旧費	15,409	令和6年7月15日の大雨により、牧区等で被災した農地及び農業用施設を早期に復旧するための工事請負費
R6. 7. 31	11	2	2	林業用施設災害復旧費	2,101	令和6年7月15日の大雨により、合併前上越市等で被災した林道を早期に復旧するための工事請負費
R6. 8. 1	3	4	1	能登半島地震災害救助費	5,355	令和6年能登半島地震により被害を受けた住宅に対する被災者住宅応急修理制度について、当初見込を上回る申請に対応するための委託料
R6. 8. 21	11	2	2	林業用施設災害復旧費	2,360	令和6年8月15日の大雨により、安塚区及び大島区で被災した林道を早期に復旧するための工事請負費
R6. 8. 30	2	7	1	リージョンプラザ上越管理運営費	385	指定管理者から提出された実績報告書について、虚偽の記載を確認したことから、専門家による更なる追加調査を行うための委託料
R6. 9. 5	11	2	1	農地、農業用施設災害復旧費	7,637	令和6年8月25日の大雨により、被災した農地、農業用施設を早期に復旧するための工事請負費
R6. 9. 5	11	2	2	林業用施設災害復旧費	506	令和6年8月25日の大雨により、板倉区で被災した林道を早期に復旧するための工事請負費
R6. 9. 20	11	2	2	林業用施設災害復旧費	8,340	令和6年9月19日の大雨により、市内各所で被災した林道を早期に復旧するための工事請負費
R6. 10. 24	10	6	6	学校給食費	2,476	炊飯委託業者の全焼により、使用できなくなった麦缶、保温箱を購入するための消耗品費
R6. 11. 6	3	4	1	能登半島地震災害救助費	2,875	令和6年能登半島地震により、居住する住宅が新たに半壊以上と判定された世帯に対して支給する生活再建を支援するための支援金
R6. 11. 6	3	4	1	災害弔慰・見舞事業	180	令和6年能登半島地震により、居住する住宅が新たに半壊以上と判定された世帯に対して支給する災害見舞金
R7. 1. 21	10	3	1	中学校施設管理費	322	老朽化による市立中学校のプレハブ校舎の使用停止に伴い、代替教室を確保し、教育環境を整えるための委託料
R7. 1. 21	10	3	3	中学校市単独事業	4,525	老朽化による市立中学校のプレハブ校舎の使用停止に伴い、代替教室を確保し、教育環境を整えるための工事請負費等
R7. 2. 3	3	4	1	災害弔慰・見舞事業	2,499	令和6年能登半島地震により、災害関連死として認定された方のご遺族に対して支給する災害弔慰金
R7. 2. 13	4	2	4	鳥獣保護管理事業	621	令和7年2月に三和区でイノシシによる人身被害が発生したことを受け、さらなる被害を防止するため、啓発用チラシを作成し、全戸配布するための委託料等
R7. 3. 13	4	3	2	ごみ焼却施設管理運営費	30,000	令和7年2月8日に発生した落雷の影響により、クリーンセンターの変圧器が故障したことから、代替変圧器製作をするための委託料
R7. 3. 31	3	1	1	要援護世帯除雪費助成事業	33,500	猛烈な寒波の影響が長期化し、大雪に見舞われたことに伴い、申請が見込を上回った要援護世帯への除雪費助成給付費
合 計					234,343	

款別の内訳

(単位：千円)

(単位：千円)

	款名称	充用額
2	総務費	5,305
3	民生費	68,539
4	衛生費	30,621
5	労働費	605
6	農林水産業費	2,024
7	商工費	14,017
10	教育費	7,323
11	災害復旧費	105,909
	合計	234,343

予備費	
当初予算額	100,000
5月8日補正予算額(専決)	81,800
9月補正予算額	56,000
最終予算額	237,800
充用額	△ 234,343
予算残額	3,457

## 令和7年度 一般会計予備費の充用状況

令和7年8月19日現在

充用の経過

(単位：千円)

充用日	款	項	目	事業	充用額	内容
R7.4.8	2	7	1	リージョンプラザ上越管理運営費	429	指定管理者から提出された実績報告書について、専門家による詳細調査を継続して行うための委託料
R7.4.10	6	2	3	既設林道維持管理事業	1,664	4月下旬に営業を開始する施設に通ずる林道について、冬期の残雪を除雪するための委託料
R7.4.21	11	2	1	道路橋梁災害復旧費	3,861	市道本郷原山坊金線における道路崩壊について、復旧工事にかかる測量設計を行うための委託料
R7.4.24	6	1	5	農業用施設等維持管理費	5,382	今冬の豪雪と春先の低温により、中山間地域の雪融けが遅れたことに伴う農道の春先除雪委託料
R7.4.24	6	2	3	既設林道維持管理事業	17,707	今冬の豪雪と春先の低温により、中山間地域の雪融けが遅れたことに伴う林道の春先除雪委託料
R7.4.30	6	1	5	農業用施設等維持管理費	13,200	市内の農地に鳥獣被害が発生し、営農に支障を来すことから、早急に復旧を行うための工事請負費
R7.4.30	6	2	3	既設林道維持管理事業	3,520	倒木により、各区の林道施設に被害が発生し、通行に支障を来すことから、早急に復旧を行うための委託料
R7.4.30	11	1	1	農地、農業用施設災害復旧費	10,000	融雪により、市内の農地・農業用施設に被害が発生し、営農に支障を来すことから、早急に復旧を行うための工事請負費
R7.6.16	8	7	1	空き家等管理促進事業	1,132	令和7年2月の大雪により特定空き家の一部が倒壊したことから、隣家への危険を回避するために行う緊急安全措置の委託料
R7.7.10	10	5	1	ユートピアくびき管理運営費	3,300	館内空調の熱源装置に当たる冷温水発生装置に不具合が発生したため、空調を安定稼働させるための修繕料
R7.7.15	6	1	2	農地渇水・高温対策事業	17,607	今夏の高温及び渇水による農畜産物への被害を予防するための緊急支援に必要な通信運搬費、工事請負費及び補助金
R7.7.16	10	5	5	水族博物館管理運営費	1,804	館内空調設備の一部が不調となり、稼働に支障が生じたことから、復旧を行うための修繕料
R7.7.25	11	2	1	道路橋梁災害復旧費	3,021	市道本郷原山坊金線における道路崩壊について、崩落した土砂の移動がなかったことを確認したことから、復旧を行うための工事請負費
R7.7.28	6	1	2	農地渇水・高温対策事業	10,500	今夏の高温及び渇水により農作物等への被害で始めていることから、被害の軽減・拡大を防止するための補助金等
R7.7.30	3	1	5	五智養護老人ホーム管理運営費	175	渇水への対策として施設運営に必要な衛生用品を購入するための消耗品費
R7.7.30	3	1	5	老人保護措置費等	639	渇水への対策として、千寿園の施設運営に必要な衛生用品を購入するための消耗品費
R7.7.30	3	2	2	公立保育所運営費	3,302	渇水への対策として施設運営に必要な衛生用品等を購入するための消耗品費
R7.7.30	3	2	2	ファミリーヘルプ保育園運営費	93	渇水への対策として施設運営に必要な衛生用品等を購入するための消耗品費



充用日	款	項	目	事業	充用額	内 容
R7.8.6	2	1	1	庁舎等管理費	8,224	テレビ放送が受信できる公用車のカーナビ等において、未契約となっていたNHK受信料を支払うための使用料
R7.8.8	2	1	26	市民プラザ管理運営費	2,343	館内空調設備の一部が不調となり、稼働に支障が生じたことから、復旧を行うための修繕料
合 計					107,903	

款別の内訳

(単位：千円)

(単位：千円)

	款名称	充用額
2	総務費	10,996
3	民生費	4,209
6	農林水産業費	69,580
8	土木費	1,132
10	教育費	5,104
11	災害復旧費	16,882
合計		107,903

予備費

当初予算額	100,000
6月補正予算額	55,700
現計予算額	155,700
充用額	△ 107,903
予算残額	47,797

# 第7次行政改革推進計画の令和6年度の取組について

第7次総合計画に基づくまちづくりの着実な推進と基礎的な行政サービスの確実な提供を目指し、3つの基本方針に基づく12の取組の柱の目標達成に向け取組を推進した。

## 【取組の体系】

基本方針	取組区分	取組の柱
① 人づくり	(1) 人材育成の強化	柱① 人材確保
		柱② 職員の能力向上
		柱③ 人事評価の見直し
		柱④ 人事異動の見直し
② 組織づくり	(1) 組織体制の強化	柱⑤ 組織機構・運用の強化
	(2) 働き方の見直し	柱⑥ 勤務形態の多様化
		柱⑦ 業務執行方法の改善
	(3) 行政サービスの立案・改善の強化	柱⑧ 施策・事業の立案・改善の強化
		柱⑨ 市民サービスの立案・改善の強化
③ 健全財政の維持	(1) 歳入の確保	柱⑩ 歳入の確保
	(2) 歳出の適正化	柱⑪ 事務事業の適正化
		柱⑫ 公共施設の適正管理と第三セクター等の経営健全化の推進

## 1 基本方針ごとの取組結果の概要

### ① 人づくり

- 採用試験の前倒しや実施回数の拡充など、職員数の確保に向けた新たな取組を進め、必要な人材の確保に努めた。
- 人事評価制度において、職員が自ら改善や自己啓発を図ることを奨励する仕組みを構築し、職員の育成につなげた。

### ② 組織づくり

- ふるさと納税の受入額向上に向けた取組について、職員有志による活動を行うなど、部課等の枠を超えた分野横断的な連携を進めた。
- 文書事務の電子化やシステムの活用によりペーパーレス化やオンライン化を推進し、事務の効率化や市民の利便性の向上を図った。

### ③ 健全財政の維持

- ふるさと納税や未利用財産の売却・貸付収入について、それぞれの目標額を上回る成果を上げ、歳入の確保に寄与した。
- 公の施設の適正配置計画の取組等を進め、施設の廃止や民営化につなげ、市の将来的な財政負担の軽減を図った。

## 2 取組の柱ごとの取組結果

### ①人づくり (1) 人材育成の強化

#### 柱① 人材確保

**概要** ○ 計画的な定員管理の下、行政課題に的確に対応し、良質な行政サービスを提供するために必要な能力や適性、専門性を有する人材の確保に向けた取組を強化するもの

**目標** ○ 良質な行政サービスを安定的かつ持続的に提供するため、必要な人材を確保している状態

#### ■ 令和6年度の実施内容

- ・ I種及び民間企業等職務経験者を対象とした採用試験を2回に増やしたほか、特に不足する土木技師、建築技師の確保のため、試験時期の前倒しや、総合適性検査（SPI）による採用試験を実施した。
- ・ 専門性を有する人材の確保のため、新たに教育分野において、部活動の地域展開等に向けた任期付職員等を任用した。

#### ■ 成果・課題

- ・ 即戦力として活躍が期待される民間企業等職務経験者や高度な専門的知識、経験を有する任期付職員を確保した。
- ・ 試験時期の前倒しや実施回数の拡充など、新たな取組を進めたことにより、職員数の確保を図った。
- ・ 少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少、民間企業、国及び他の地方公共団体との採用の競合により、安定的かつ持続的な行政サービスの提供に必要な職員数の確保が厳しくなっている。

### ①人づくり (1) 人材育成の強化

#### 柱② 職員の能力向上

**概要** ○ 社会経済情勢の変化や複雑化・多様化する市民ニーズに柔軟に対応した良質な行政サービスの提供を担う職員を育成するため、職員研修の拡充や自己研さんの推進を行うもの

**目標** ○ 職員研修等により、各職位に必要な資質・能力が向上している状態

#### ■ 令和6年度の実施内容

- ・ 研修の実施効果を高めるため、研修内容の定着や振り返りを目的としたフォローアップ研修を実施した。
- ・ ハードクレームへの対応を強化するため、2次対応者向けの研修を新たに実施するなど、各種研修の新規実施、拡充等を行った。
- ・ 職員自らのキャリアデザインへの支援として、業務での必要性等を踏まえ、資格取得支援制度に新たに技術関係（土木・建築・機械・電気等）の8資格を追加し、拡充した。

#### ■ 成果・課題

- ・ 職員研修により、会計年度任用職員を含む各職位に必要な資質・能力の向上を図ったほか、フォローアップの実施により研修内容の定着につながり、研修の効果が高まった。
- ・ 職員の専門性や得意分野の伸長を図るとともに、能力開発の機会を提供するため、資格取得支援等を実施・拡充し、自己研さんを推進した。
- ・ 研修の内容や実施時期等を見直し、さらに研修効果を高める取組が必要である。

## ①人づくり (1) 人材育成の強化

### 柱③ 人事評価の見直し

#### 概要

○ 人材育成のツールとして、職員の意欲と公務能率の更なる向上を図るため、人事評価制度の見直し・運用を行いながら、制度の熟度を高めるもの

#### 目標

○ 人事評価により、職員の意欲や能率が向上し、行動につながっている状態

#### ■ 令和6年度の実施内容

- ・ 令和5年度に見直した評価項目等に基づき人事評価制度を運用したほか、公平・公正な評価を行うための評価者研修を継続して実施した。
- ・ 人事評価制度について、能力評価において具体的な行動例を追加したほか、業績評価において改善や自己啓発を図ることを奨励する仕組みを構築するなどの見直しを行った。

#### ■ 成果・課題

- ・ 職員に求められるリスクマネジメント対応を具体的に示し評価することで、不適切事務の未然防止や発生時の適切な対応等に向けた意識向上を図った。
- ・ 職員が自ら改善や自己啓発を図ることを奨励する仕組みを構築し、職員の育成につなげた。
- ・ 人材育成を主眼として人事評価制度を運用し、見直しや拡充等を行っているが、評価に当たっての入力項目の多さが職員に負担感を与えており、運用改善に取り組む必要がある。

## ①人づくり (1) 人材育成の強化

### 柱④ 人事異動の見直し

#### 概要

○ 広い視野と専門性を持つ職員を育成するとともに、職員の意欲向上と能力の発揮を促進し、あわせて、地域を知り、市民と共に考え行動する職員の育成に向け、キャリアデザイン、職員の希望や適性等を総合的に勘案した適材適所の人事異動を行うもの

#### 目標

- 職員の専門性の向上が図られている状態
- 職員の意欲が向上し、能力が発揮されている状態
- 地域を知り、市民と共に考え行動する職員が育成されている状態

#### ■ 令和6年度の実施内容

- ・ 広い視野を持つ職員を育成するため、採用後は事業系、窓口対応系、管理・調整系の部署への配属・異動を実施するジョブローテーションを行うとともに、職員の希望や適性、キャリアデザイン等を総合的に勘案した人事異動を継続した。
- ・ 職員のキャリアデザインを考える機会の提供や人事異動の運用のため、自己申告制度を継続した。

#### ■ 成果・課題

- ・ ジョブローテーションの実施により、職員が自らの適性を見極める機会とするとともに、広い視野を持つ職員の育成を図った。
- ・ 希望する部署等への人事異動は、職員自身の意欲向上等につながる要素である一方、組織における新陳代謝や政策課題等への戦略的な配置が必要であることから、職員個人のキャリアデザインや適性等を踏まえつつ、組織としてのパフォーマンス最大化を総合的に勘案した人事異動を継続するほか、4月の繁忙期に実務に慣れた職員が対応できる体制を検討する必要がある。

## ②組織づくり (1) 組織体制の強化

### 柱⑤ 組織機構・運用の強化

概要	○ 総合計画に基づく政策・施策・個別事業を効率的かつ着実に推進できる組織体制を整備するとともに、意思決定の迅速化や組織横断的な連携を推進するなど組織運営の強化を図るもの
目標	○ 総合計画を着実に推進するための組織体制により行政課題に的確に対応している状態 ○ 迅速かつ的確な意思決定・実行、部局横断的な行政課題に対する部課等の意識の共有と連携が行われている状態

#### ■ 令和6年度の実施内容

- ・ 第7次総合計画の着実な推進と行政需要等の変化を捉えて、こども家庭センターやすこやかなくらし支援室、地域クラブ活動推進室等を新設するなど、組織体制を一部見直した。
- ・ 分野横断的な連携について、新たにふるさと納税の推進に向けた職員有志を募り、ふるさと応援室とともに当市の魅力発信やふるさと納税の受入額向上に向けた活動を行った。
- ・ 専門的な知見を取り入れるため、民間企業からDX戦略官、DX推進官の派遣を受け、行政課題の解決に向けた取組を進めた。

#### ■ 成果・課題

- ・ ふるさと納税の受入額向上に向けた取組について、職員有志による活動を行うなど、部課等の枠を超えた分野横断的な連携を進めた。
- ・ 事業等を着実に推進できる組織体制に向け、事務誤り等を生じさせないよう、組織間の役割分担の見直しや業務手順の明確化等を検討する必要がある。

## ②組織づくり (2) 働き方の見直し

### 柱⑥ 勤務形態の多様化

概要	○ 職員が持てる能力を存分に発揮できるよう多様な働き方を推進するなど、働きやすい職場づくりを行うことで、職員が業務に集中し、自分らしく活躍できる職場環境づくりを進めるもの
目標	○ ライフスタイル等に応じた多様な働き方の推進により業務に集中できる働きやすい職場環境づくりが進んでいる状態

#### ■ 令和6年度の実施内容

- ・ 勤務時間や勤務場所の柔軟化に向けた、早出遅出勤務、業務の実態に応じた弾力的な勤務の運用を引き続き実施した。
- ・ 働きやすい職場づくりに向け、子育てに関する休暇制度等の周知や育児休業等の取得促進各種特別休暇の取得促進等引き続き取り組んだ。
- ・ 勤務する上での適正な配慮事項等を把握するため、障害のある職員との面談等を行った。
- ・ 多様な働き方に向け、平常時における在宅勤務の対象者の拡大やフリーアドレスの試行を行った。

#### ■ 成果・課題

- ・ 全職員の在宅勤務を可能とし、多様な働き方を推進したほか、時間外勤務の縮減や休暇の取得促進等により、ワークライフバランスの向上を図った。
- ・ 時間外勤務の時間数の一層の削減に向け、業務の効率化や弾力的勤務時間の積極的な運用に取り組む必要がある。
- ・ 働きやすい職場づくりのため、カスタマーハラスメント対策を行うほか、執務環境の整備・改善に向けた取組を継続する必要がある。

## ②組織づくり (2) 働き方の見直し

### 柱⑦ 業務執行方法の改善

#### 概要

○ 非効率な業務執行等による職員の業務上の負担を軽減し、職員が持てる能力を存分に発揮できる環境を整えるとともに、業務の能率向上を図るため、デジタル技術の活用を含む業務執行方法の改善を推進するもの

#### 目標

○ デジタル技術の活用や業務執行方法の改善の取組により、ペーパーレスやオンラインによる会議、文書事務の電子化といった効率的な働き方や業務の改善等が浸透することで、業務執行に係る負担が軽減し、能率が向上した状態

#### ■ 令和6年度の実施内容

- ・ 庁舎等における無線LAN環境の整備を完了し、ペーパーレス化等の効率的な業務執行につながった。
- ・ 各所属における日常的な検証と改善を図る「セルフチェック」に取り組むとともに、本取組による業務改善が定着するよう、ヒアリング及びBPR（業務プロセスの見直し）の手法による業務改善の支援を実施した。
- ・ 文書管理・財務会計システムの本格運用を開始した。

#### ■ 成果・課題

- ・ デジタル技術の活用や業務執行方法の変更等によるペーパーレス化が進展したほか、文書管理・財務会計システムによる文書事務の電子化を進め、場所にとらわれない業務執行を推進した。
- ・ 文書事務等の電子化においては、業務執行方法の改善等により引き続き効率化に取り組む必要がある。

## ②組織づくり (3) 行政サービスの立案・改善の強化

### 柱⑧ 施策・事業の立案・改善の強化

#### 概要

○ 良質な行政サービスの提供を行うため、市民ニーズや社会経済情勢の変化をデータ等に基づき適切に捉え、成果や課題を整理し、PDCAサイクルに基づく施策や事業の立案・改善を一層推進するもの

#### 目標

○ 総合計画の進捗管理等を通じて、市民に必要とされる良質な行政サービスの立案・改善が適切に行われている状態

#### ■ 令和6年度の実施内容

- ・ 政策協議において、新たに分野横断的課題を整理・調整するとともに、人口減少対策の強化に向けた取組の立案・改善に取り組んだ。
- ・ 国勢調査に基づく人口メッシュデータなど、組織横断的に利用できる地図情報を新たに汎用地図情報システムに登載した。

#### ■ 成果・課題

- ・ 政策協議を通じて、各種施策・事業の改善を始め、分野横断的な課題への対応や人口減少対策の強化に資する事業の立案・協議を行い、令和7年度当初予算への反映を図った。
- ・ 新規・拡充事業の立案を図る一方で、限られた経営資源を踏まえ、必要性や効果の薄れた施策・事業の見直しや廃止、財源確保などを行う必要がある。
- ・ 紙や表計算ソフト等で管理する情報の集約を進め、現在1,000件以上を地図情報システムに登載しており、当該情報を庁内で組織横断的に活用できるよう、業務上の活用方法を周知する必要がある。

## ②組織づくり (3) 行政サービスの立案・改善の強化

### 柱⑨ 市民サービスの立案・改善の強化

#### 概要

○ 市民ニーズや社会の変化に迅速に対応した利便性の高いサービスを提供するため、行政手続や窓口サービスといった市が市民と直接接点を持つサービスについて、デジタル化を始めとする利便性の向上を行うもの

#### 目標

○ 行政手続や窓口サービスなどについて、市民ニーズや社会経済情勢の変化に対応したものとすることで、市民の利便性向上や負担軽減を実現し、市民の満足度が向上した状態

#### ■ 令和6年度の実施内容

- ・ 行政手続のオンライン化やキャッシュレス化に向け、公共施設予約システムの対象施設や汎用オンライン申請に対応した手続を追加したほか、簡易なキャッシュレス決済の検討等に取り組んだ。
- ・ 窓口サービスの改善等に向け、マイナンバーによる情報連携の拡大やおくやみコーナーの運用状況の検証を行ったほか、相談業務等のオンライン支援に向けた技術的な検討に取り組んだ。
- ・ 公開用の地図情報システムを活用したオープンデータの推進やLINEによる情報伝達の改善に向けた検討を行い、情報伝達の拡大を図った。

#### ■ 成果・課題

- ・ 汎用オンライン申請ツール等の手続を追加し、各種手続等のオンライン化を推進したほか、公共施設予約システムで利用可能な施設を拡大し、市民の利便性向上につなげた。
- ・ 地図情報システムのデータ拡充により、利便性が向上し、市民等による利用が増加した。
- ・ 窓口サービスの一層の改善に向け、窓口の対応体制やオンライン支援等の検討を行うほか、申請のオンライン化や支払い手続等のキャッシュレス化の推進に取り組む必要がある。

## ③健全財政の維持 (1) 歳入の確保

### 柱⑩ 歳入の確保

#### 概要

○ 市民生活に必要な基礎的な行政サービスの提供、直面する課題への対応及び総合計画に基づく政策推進に所要とする財源の確保に取り組むもの

#### 目標

○ 事務事業に所要とする財源を適正に確保し、過度な将来負担を抱えない状態

#### ■ 令和6年度の実施内容

- ・ ふるさと納税の活用に向け、返礼品の主力となる米を確保するとともに、ふるさと納税関係イベントへの出店や新たに都内のコワーキングスペースでのPR、新規ポータルサイトの追加や中間事業者の変更を行った。
- ・ 旧上越観光物産センター等の土地・建物を売却するなど、未利用財産の売却・貸付を進めた。
- ・ 施設使用料等の見直しに向けた現状把握を行ったほか、法改正に伴う手数料の見直しを行った。

#### ■ 成果・課題

- ・ ふるさと納税の寄附金額は、約6.42億円を受け入れ、目標額5.0億円を上回った。
- ・ 未利用財産の売却及び貸付収入は、約2.31億円の歳入となり、合計目標額1.47億円を上回った。
- ・ 未利用財産の処分に関し、廃止後の利活用・処分方針が定められていない案件や、利害関係者が複数に及ぶ事例など、方針決定までに時間を要する案件が複数ある。
- ・ 施設の老朽化や物価高騰による維持管理経費の増加などに対応するため、将来を見据えた使用料の見直し等について、減免等の在り方を含め検討する必要がある。

### ③健全財政の維持 (2) 歳出の適正化

#### 柱⑪ 事務事業の適正化

概要	○ 必要な行政サービスを安定的かつ持続的に提供するため、P D C Aサイクルに基づく事務事業の適正化に取り組むもの
目標	○ 限られた経営資源を効率的・効果的に投入するとともに、手法の合理化、運用の工夫・改善により経費の縮減が図られ、基礎的な行政サービスの確保と政策推進が両立している状態

#### ■ 令和6年度の実施内容

- ・ 各所属におけるP D C Aサイクルに基づく日常的な検証と改善を図る「セルフチェック」を継続した。
- ・ セルフチェックによる業務改善の推進と定着を目指し、ヒアリング及びB P R（業務プロセスの見直し）の手法を活用した業務改善の支援を実施した。
- ・ 業務改善における優良事例や横断的に展開可能な事例を周知し、各所属における改善を促した。

#### ■ 成果・課題

- ・ 事務作業のデジタル化や測量C A Dシステムの活用による業務効率化など、セルフチェックで検討した課題等について、速やかな改善や予算計上等につなげた。
- ・ 業務改善について、ヒアリングによる助言や支援を通じて取組が進んでいる一方、職員が主体的に取組を進められるよう、改善手法を組織に浸透させる仕組みが必要である。
- ・ 持続可能な行財政基盤の構築に向け、各所属が自ら業務改善に取り組む必要があるほか、事務事業の見直しにより事務の適正化等や人員配置等の適正化を図る必要がある。

### ④健全財政の維持 (2) 歳出の適正化

#### 柱⑫ 公共施設の適正管理と第三セクター等の経営健全化の推進

概要	○ 公共施設に係る将来的な財政負担の軽減を図るため、施設の適正配置と効果的かつ効率的な管理を推進するもの ○ 第三セクター等に対する関与方針に基づき、経営の健全化を推進するもの
目標	○ 公の施設の適正配置計画に基づく取組や施設管理の適正化を図ることで、市の将来的な財政負担が軽減された状態 ○ 第三セクター等の経営健全化を図ることで、市の将来負担が軽減されている状態

#### ■ 令和6年度の実施内容

- ・ 公の施設の適正配置計画に基づき、温浴施設4施設について、民営化に向けた公募型プロポーザルを実施した。
- ・ 第三セクター等に対する関与方針に基づき指導を行うとともに、経営健全化の取組を推進した。
- ・ 施設管理の適正化に向け、施設の利用実態の把握や指定管理者制度の運用の見直しを進めた。

#### ■ 成果・課題

- ・ 公の施設の適正配置計画の取組等を進め、9施設を廃止し、このうち温浴施設1施設（くわどり湯ったり村）を民営化につなげた。
- ・ 「第三セクターに対する関与方針」で対象とする全11法人について、決裁規程の整備など、不正行為防止に向けた体制強化を図った。
- ・ 指定管理者制度の運用の見直しにおいて、協定書にリスク分担を明記するなど、制度の適正な運用に向けた取組を進めた。
- ・ 第三セクターについて、人員不足や後継者の未定などの将来の経営体制の課題を踏まえ、経営改善及び機能維持に向けた取組を進める必要がある。



令和6年度地域独自の予算事業 地域自治区別事業一覧表

※実施主体と提案団体が異なる場合は、「実施主体」欄に括弧書きで提案団体名を記載している。  
 ※「自己負担額」欄には、補助事業における実施団体の自己負担額を記載しており、市の直営事業の場合、「-」を記載している。  
 ※計、総計の件数は、未実施の事業を除いて記載している。

区名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	担当課	決算書 (ページ)
<b>高田区</b>								
1	風鈴街道 in 雁木2024開催事業	越後高田・雁木 ねっとわーく	252	210	42	雁木を歴史的文化遺産として市民に広く認識してもらい、歴史景観を後世に残していくための機運の醸成及び観光振興に役立てるため、8月1日から16日の間、区内28町内の雁木の軒先に風鈴を掲出したほか、雁木の魅力写真コンテストを行い、応募作品を3月1日から2日に市民プラザで展示した。	文化振興課	130～131
2	高田小町周辺案内マップ改訂と小町広場上映事業	特定非営利活動法人 街なか映画館再生委員会	399	358	41	高田小町界隈の歴史資源を活用して街なか散策の促進を図るとともに、交流人口の増に寄与するため、高田小町周辺の案内マップを改訂し、高田世界館や高田小町などの施設に配置するとともに、10月12日と11月9日に高田小町広場で大型スクリーンによる野外上映会を実施した。	文化振興課	130～131
3	地域資源を活かした高田まちづくり事業	特定非営利活動法人 街なみFocus	713	570	143	雁木町家の景観や歴史文化の保全を推進するとともに、交流人口の増加に寄与するため、雁木通りに面した窓や室外機への格子の取り付け等を行ったほか、街なみ生活景観保全の啓発事業として地域の祭などでの景観保全のPRや地域住民も参加して干し柿、切り干し大根づくりを行った。	文化振興課	130～131
4	北部地区の文化・賑わいを創出する事業	高田区北部振興会	589	466	123	芸術や文化を通じた市民の情緒の向上に寄与し、高田区北部地域の活性化や地域づくりを図るため、11月3日から29日にかけて陀羅尼八幡神社において、紅葉まつりを開催し、紅葉のライトアップによる景観を創出するとともに、地域の演奏家による野外演奏会を開催した。	文化振興課	130～131
5	第3回にいがた水墨画フェスティバル開催事業	にいがた水墨画フェスティバル実行委員会	930	600	330	水墨画を通じた文化の振興を図るとともに、高田区のにぎわいに寄与するため、県内の水墨画愛好家等から出展を募り、3月20日から24日にミュゼ雪小町において、第3回にいがた水墨画フェスティバルを開催した。	文化振興課	130～131
6	お馬出しプロジェクト事業	お馬出しプロジェクト	576	460	116	城下町高田に残る歴史ある地名や行事等を大切に、次世代に伝え、まちの活性化につなげるため、高田城下・時代絵巻練り歩きを4月7日に観桜会会場まで行ったほか、9月20日と12月13日に地域の有識者を招いた講演会、1月25日に高田まちかど交流館でふるさとの唄コンサート等を開催した。	文化振興課	130～131
7	高田瞽女の文化の発信事業	特定非営利活動法人 高田瞽女の文化を保存・発信する会	285	220	65	まちの誇りを醸成するとともに、高田区の交流人口の増加に寄与するため、5月12日に天林寺(寺町3丁目)での妙音講と瞽女唄演奏会、2月8日に高田瞽女の門付け再現と瞽女唄演奏会を行ったほか、9月19日から12月10日に国立民俗学博物館(大阪)で開催された企画展に参加した。	文化振興課	130～131
8	誰もが来てよい居場所になるように取り組む交流促進事業	誰でも集える場所 じくの家	528	460	68	地域における交流やつながりを深め、地域の活性化に資するため、毎週金曜日(月曜日の午前10時から午後3時に東本町2丁目のじくの家を会場に誰でも参加できるお茶の間事業を実施したほか、利用者の要望に応じ、各種講座等を開催した。	地域政策課	138～141
9	地域であんしん子どもの人権啓発事業	CAP・じょうえつ	432	388	44	子どもたちが地域のつながりの中で安心して過ごせる環境づくりを推進するため、ワークショップを計10回、朝市等でのPRを計13回、10月12日に自死の現状等をテーマに講演会を開催したほか、各種相談先等を掲載したあんしんマップを作成し、支援者に配布した。	子ども家庭センター	184～185
10	三世代雁木フェスティバルとふれあい事業	南三世代交流プラザ運営協議会	993	868	125	世代間交流の推進及び南三世代交流プラザの利用と地域住民の健康福祉を促進するため、8月3日と12月21日に三世代交流のつどいを開催したほか、9月29日には南三世代交流プラザ前の雁木通りを歩行者天国にして第20回雁木通りフェスティバルを開催した。	子ども家庭センター	196～197

区名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	担当課	決算書 (ページ)	
11	青田川桜並木整備と環境啓発事業	青田川を愛する会	861	688	173	地域の宝である青田川の保存と景観づくりを通じて、市民の河川愛護意識の高揚を図るため、青田川の桜並木の枝払い、施肥等を行ったほか、環境保全啓発ポスターの作成及び流域町内会等への配布並びに8月17日に青田川灯りの夕べ、10月27日に青田川茶会を開催した。	河川海岸砂防課	288～289	
12	雁木の景観保全と住民交流推進事業	南本町三丁目まちづくり協議会	658	572	86	雁木の町並み、文化を活用したまちづくりの推進、雁木の保全・再生や景観づくり等を図るため、個人宅の雁木を地区の色彩ガイドラインに基づいて住民等が塗装したほか、7月24日に住民交流お祭り広場、11月27日に雁木フォーラムを開催した。	都市整備課	294～295	
13	第41回上越美術協会展及び会場における音楽会とまちなか美術館の開催事業	上越美術協会	243	108	135	上越地域の美術文化の振興を図るとともに、高田市街地の活性化に寄与するため、8月15日から18日にミュゼ雪小町において、第41回上越美術協会展を開催し、最終日には同会場内で音楽会を開催した。また、会期後9月1日から30日には本町商店街の店舗等に希望の作品を貸し出し、まちなか美術館を開催した。	小林古径記念美術館	346～347	
14	文化と文化施設を使った交流促進事業	ミュージアムファンクラブ	284	198	86	文化と文化施設の活用により住民の交流促進を図り、高田区の文化施設が更に多くの住民から親しまれるとともに、住み続けたいまちづくりに寄与するため、文化イベントの企画・開催に向けて高校生から参画者を募り、日本舞踊やフラワーアレンジメントなど高校生対象のワークショップを計6回開催した。	小林古径記念美術館	346～347	
15	地域のお宝めぐりミニ冊子作成と現地見学会開催事業	南本町小学校区まちづくり協議会	757	680	77	地域の歴史、名所等を次世代へ伝承し、地域観光の推進、歴史保存や地域愛護の意識高揚を図るため、南本町小学校区内の旧跡や名所15か所に標柱を設置するとともに、学習用のミニ冊子を作成し、7月13日と8月4日に、冊子の説明と現地を見学する学習会を開催した。	文化行政課	348～349	
16	松平忠輝公と五郎八姫の会事業	松平忠輝公と五郎八姫の会	—	—	—	団体の都合により、事業中止	文化行政課	—	
17	中高生アスリートのサポート事業	特定非営利活動法人 上越スポーツラボDEW	570	398	172	中高生アスリートが安心して競技を継続できるよう、実技以外の側面から支援するため、栄養指導やメンタルサポート、ケガの予防等に向けた教室を月2回程度開催したほか、特別講師を招いたセミナー・ワークショップ、オンライン講座を開催した。	スポーツ推進課	354～357	
計 16件			9,070	7,244	1,826				
<b>新道区</b>									
1	稲田むすぶフェスティバル事業	稲田むすぶプロジェクト	3,119	2,734	385	地域のつながりを深め、その喜びと達成感を見いだすため、6月と10月に中央橋の花壇に花苗を植える稲田むすぶ花いっぱいプロジェクト、10月12日に世代間交流イベントとして稲田むすぶフェスティバルを実施した。	地域政策課	138～141	
2	花いっぱい健康増進で地域活性化事業	新道地区活性化委員会	74	49	25	地域住民の心身の健康を増進し、いつまでもいきいきとした生活を送れるよう、5月と9月に地域の医療機関と公民館に花苗のプランターを設置し、住民が協力し管理を行った。また、10月20日には、新道地区運動普及推進員と連携して講演会を開催した。	地域政策課	138～141	
計 2件			3,193	2,783	410				
<b>金谷区</b>									
1	「レルヒのアルバム」の発行及び顕彰事業	レルヒの会	1,932	1,352	580	日本スキー発祥の地である上越(金谷山)とレルヒ少佐の功績を発信し、地域への誇りや愛着をもつ心を育むとともに地域の活性化を図るため、レルヒのアルバムを500部発行し、関係機関、団体等への配布や、スキーの日、レルヒ祭で冊子の紹介等を行った。	文化振興課	130～131	
2	ミニ新聞「まめでやったけえ」発行継続及び冊子「まめでやったけえ」第2集の発行事業	「まめ」新聞有志会	783	692	91	地域内外における交流促進と生きがいの創出を図るため、地域住民が自ら執筆、編集、頒布まで一連の作業を行い、それぞれの思いや情報を共有するための新聞を計5回発行したほか、それらをまとめた冊子「まめでやったけえ第2集」を発行した。	地域政策課	138～141	

区名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	担当課	決算書 (ページ)
	3	滝寺自然公園環境保全・保護活動事業	350	315	35	地域の自然環境や歴史・文化の維持・保全活動を通じて、住民間の交流を図るため、4月から11月にかけて、ミズバショウ自生地の保護・育成、毘沙門堂周辺及び参道の整備活動等を実施したほか、定期的に活動内容を掲載した会報を発行した。	地域政策課	138～141
	4	金谷若者まちづくり参画事業	1,713	1,496	217	金谷区の若い世代の交流促進と地域の観光資源の利用促進のため、5月と9月に南葉高原キャンプ場でニジマス釣りイベント、6月、8月、10月、12月、3月に金谷山公園等でフリーマーケットを中心とした金谷山フェスを開催した。	地域政策課	138～141
	5	親子の「いきるチカラ」向上事業	—	—	—	団体の都合により、事業中止	こども家庭センター	—
	6	正善寺ダム周辺の紫陽花の維持管理及び水質保全と環境美化事業	119	107	12	ダム公園としての景観保持と観光振興のため、4月から10月にかけて、正善寺ダム周辺と沿線の紫陽花の維持管理、不法投棄ごみの回収作業及び紫陽花のライトアップ等を実施した。	生活環境課	220～221
計 5件			4,897	3,962	935			

春日区

	1	安全に安心して暮らせるまちづくり(春日山町3町合同防犯対策)事業	256	230	26	春日山町の3町内会における空き巣等を防止するため、のぼり旗の掲出と、冬期間を除き住民による防犯パトロール及び子どもの見守り活動を延べ418回実施した。	市民安全課	108～111
	2	御館川リバーサイド環境美化事業	68	60	8	春日山城跡の入口の景観美化を図るため、4月から11月まで住民による花壇整備や、観光客をきれいな環境で迎え入れるためのクリーン活動を実施したほか、9月に敬老会を開催した。	都市整備課	126～127
	3	いきいき春日野ふれあいコンサート事業	500	411	89	春日区に暮らす人、活躍する人たちを音楽でつなげ、地域の活力向上を図るため、第18回いきいき春日野ふれあいコンサートを6月15日に上越文化会館で開催した。	地域政策課	138～141
	4	そと遊びきぶん事業	1,232	862	370	イベントを通じて、子どもたちの地域等に対する気持ちを育み、絆を深めるため、そとで過ごす、そとで遊ぶ、皆で楽しむをキーワードに、体験ブース等を一堂に集めた野外イベントを5月18日と19日に開催した。	地域政策課	138～141
	5	謙信公生誕500年に向けた機運醸成事業	236	115	121	上杉謙信公生誕500年の節目に向け、市民の機運醸成を図り、にぎわいあるまちづくりを推進するため、生誕日の1月21日に上越文化会館において生誕495年記念講演会を開催した。	魅力創造課	274～275
	6	そば畑おためしオーナー制度事業	187	130	57	春日山城跡の魅力向上を図り、再来訪を促すため、そば畑のお試しオーナー制度を立ち上げ、ホームページのほか、そばの試験栽培(8月から10月)や試食交流会の演習(11月)の機会を捉えて制度の周知を図った。	魅力創造課	274～275
	7	春日山城跡のさくら育成保存事業	79	55	24	上杉謙信公生誕500年に向け、春日山城跡を訪れる市民や観光客を迎え入れる環境を整えるため、年間を通じて苗木の見守りや水はけ対策、下草刈り等を行ったほか、11月に御前清水向かい側に大山桜の植え替えと雪害対策、12月に土壌改良を行った。	文化行政課	348～351
	8	春日山城跡保存事業	502	452	50	春日山城跡の保存等を通じ来訪者の増加を図り、地域の宝として次世代へ継承するため、景観保全活動として、春の大掃除と年3回の草刈りを行ったほか、地元の小学4年生120人による松葉かきの支援等を行った。また、11月12日には春日山神社参集殿において講演会を開催した。	文化行政課	348～351
計 8件			3,060	2,315	745			

区名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	担当課	決算書 (ページ)
<b>諏訪区</b>								
1	芳澤謙吉翁顕彰事業	芳澤謙吉翁顕彰会	246	219	27	芳澤謙吉翁の功績や生き方に対する地域住民の関心と理解を深めるため、8月3日に諏訪地区公民館で講演会、11月13日と20日に芳澤記念館で学習会を開催したほか、パンフレット(2種類)を作成し、記念館等へ配置した。また、公園の景観保持のため、年3回清掃等を実施した。	文化振興課	130～131
2	諏訪の里づくり事業	諏訪の里づくり協議会	1,253	1,060	193	地域住民の融和と連帯感の醸成を図るため、秋祭り等のイベントや各種教室の開催、ホームページによる地域情報の発信に取り組んだ。	地域政策課	138～141
3	“明日の上越・諏訪を創る会”未楽来すわ事業	未楽来すわ	38	34	4	地域の魅力と環境の素晴らしさを広く発信するため、地域の宝であるはさ木ロードや和みの八本桜の保全活動を実施したほか、町内会の協力を得て地域一帯にヒマワリを咲かせた。	地域政策課	138～141
4	移住促進諏訪の会活動事業	移住促進諏訪の会	93	83	10	区内の定住人口の増加による地域の活性化及び団結力の強化を図るため、11月21日に十日町市の事例を視察研修、3月15日に移住促進フォーラムを開催した。また、チラシを全戸配布して活動の内容及び必要性を周知したほか、SNSを通じて地域の魅力を発信した。	多文化共生課	142～143
5	すわっ子わくわく事業	すわっ子クラブ	308	276	32	子どもたちの健全育成や住民の郷土愛の醸成を図るため、学校の長期休業期間を始め、年間を通じて、二貫寺の森での野外活動を5回実施したほか、各種教室を13回実施した。	社会教育課	330～333
計 5件			1,938	1,672	266			
<b>津有区</b>								
1	戸野目・四ヶ所雁木通り活性化支援事業	戸野目・四ヶ所雁木通り活性化協議会	498	448	50	戸野目・四ヶ所雁木通り地域の資源をいかして人が集まりたくなる場所と機会を作るため、5月から12月までの間、保阪邸庭周辺で環境学習や植栽活動を8回実施した。	文化振興課	130～131
2	前島密翁献碑祭102周年事業	前島密翁生誕の地献碑祭実行委員会	1,292	1,151	141	前島密翁の偉業を称え、住民の郷土愛を醸成するため、7月1日に前島記念館において、第102回前島密翁献碑祭を開催した。また、8月10日に前島密翁サミットを開催し、講演会とパネルディスカッションを行ったほか、その様子を動画配信した。	文化振興課	130～131
3	津有地区地域づくり活動事業	津有地区地域づくり協議会	475	427	48	地域コミュニティの活性化を推進するため、10月に食生活改善推進委員と連携して健康ウォーク、11月に団体や保育園と協力して文化祭を実施したほか、3月に広報紙を発行し、地域活動団体の情報を発信した。また、10月には小千谷市などを視察した。	地域政策課	138～141
4	ゲートボールによる高齢者の健康増進と地域の憩いの場づくり事業	戸野目公園芝ゲートボール場運営委員会	203	181	22	高齢者を始めとした住民の健康増進を図るため、4月から11月までゲートボール場や花壇の環境整備を行うとともに、10月には上越地域ゲートボール大会を開催した。	高齢者支援課	178～179
5	上雲寺小学校児童の地域お宝発見・地域住民ふれあい事業	上雲寺小学校最寄会	154	136	18	児童目線で地域のお宝を発見し、地域への愛着を育むため、4月から11月まで写真の収集や原稿作成を行い、地域カレンダーを作成し、12月に保護者及び町内会へ配布した。	社会教育課	330～333
計 5件			2,622	2,343	279			
<b>三郷区</b>								
1	三郷のバス停を花で飾る事業	三郷花を楽しむ会	81	73	8	地域住民の交流促進と景観美化を図るため、6月から11月にかけて、プランターの花植え作業を2回実施した。	都市整備課	126～127
2	さんごう仲間づくり事業	ENJOY35	404	363	41	地域住民の交流促進と健康の増進を図るため、6月から3月にかけて、地域ボランティアと小学生による雑巾プロジェクトやフリーマーケット、料理講座等を実施した。	地域政策課	138～141
3	三郷の熱い夏をみんなであらわそう事業	三郷夏祭り実行委員会(提案団体:三郷地区体育振興会)	1,822	1,640	182	三郷区の世代間交流と地域活性化を図るため、コロナ禍で令和元年から中止になっていた祭りを復活し、ゲームコーナーや屋台の設置、カラオケ大会、ミニライブ、花火を行う夏祭りを開催した。	地域政策課	138～141

区名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	担当課	決算書 (ページ)
4	高齢者支援・交流事業（「買い物ツアー」の実施）	三郷まちづくり振興会	171	125	46	高齢者の買い物支援と相互交流を促進するため、7月から3月にかけて、買い物ツアーを3回実施した。	高齢者支援課	180～181
5	郷土芸能無形文化財「春駒」の伝承事業	三郷まちづくり振興会	84	75	9	三郷区の郷土芸能無形文化財「春駒」を伝承するため、民謡踊り教室等を開催した。	文化行政課	348～349
6	三郷地区の歴史・史跡を研究する事業	三郷地区の歴史・史跡を研究する会	216	194	22	地域住民の歴史・史跡に関する意識の高揚を図り、歴史資源をいかした地域づくりにつなげるため、越後国分寺推定地と伝えられる場所の地中探査、ジオラマ制作等を実施した。	文化行政課	348～349
計 6件			2,778	2,470	308			

和田区

1	上越妙高駅賑わいづくり環境整備事業	上越妙高駅と共に歩む会	169	151	18	上越妙高駅利用者に当地のおもてなしや義の心を届けるとともに、主要イベント等ににぎわい、にぎわいと交流の推進を図るため、上越妙高駅の自由通路等18か所に通年デザインののぼり旗3種類、加えて観蓮会、観桜会の開催時にはPRののぼり旗を30か所に設置したほか、のぼり旗の設置・撤去時には、ゴミ拾い等美化活動を行った。	魅力創造課	274～275
2	今泉城跡の大ケヤキ保護活用事業	上越妙高駅と共に歩む会	475	427	48	地域の宝である今泉城跡の大ケヤキを保護・活用し、地域住民の意識高揚、誇りや一体感の醸成を図るとともに、にぎわいや交流の促進に寄与するため、5月から11月にかけて大和神社境内の木陰に鑑賞・休憩施設並びに大ケヤキの周辺12か所にのぼり旗を設置したほか、6月2日と8月25日に清掃・美化活動を行った。	文化行政課	348～349
計 2件			644	578	66			

高士区

1	ふるさと高士まつり事業	高士地区振興協議会	515	392	123	地域のにぎわいを創出し、まちづくりや活性化を図るため、8月18日に高士小学校でふるさと高士まつりを開催した。	地域政策課	138～141
2	地区だより「たかし」発行事業	高士地区振興協議会	218	181	37	住民の地域活動への関心を高めるため、区内の団体からも編集委員として参画してもらい、毎月25日に地区広報紙を500部発行し、各団体の様々な活動内容を一元的にPRした。	地域政策課	138～141
3	高齢者安全な暮らし支援事業	ひとふさの会	281	165	116	高齢者が孤独を感じることなく、健康的に暮らせるよう、町内会による見守り活動等のほか、8月から11月にかけて交流会を4回実施した。また、弁当の配食サービスを毎月1回実施し、配達時の声掛けを行った。	高齢者支援課	174～175
4	高士地区お買い物ツアー事業	高士地区婦人会	112	93	19	閉じこもりがちで移動手段が限られる高齢者に対し、買い物支援と交流機会を創出するため、6月から3月にかけて買い物ツアーを8回実施した。	高齢者支援課	180～181
5	『健康寿命日本一を目指す「男の料理教室」』開催事業	高新会	54	49	5	地元で収穫される食材について学び、地域全体の健康寿命を延ばすため、7月から3月にかけて学習会を5回開催したほか、その成果をチラシにまとめ、地域へ周知した。	農政課	248～249
6	「雪まつり（キャンドルイベント）」開催による地域交流・地域活性化事業	高士地区雪まつり実行委員会	2,619	2,356	263	地域の魅力を発信し、知名度を上げるとともに、住民の団結力を高めるため、2月22日に岩の原葡萄園及び高士地区多目的研修センターにおいて、高士雪まつりを開催した。	観光振興課	266～269
7	令和6年度 稲谷【だんとうの大杉】保存事業	稲谷【だんとうの大杉】保存会	355	312	43	歴史継承の大切さを学ぶとともに住民間の交流を図るため、4月、6月、11月に美化活動や土壌改良活動を行った。また、11月24日には作業の報告と今後の保存活動について勉強会を行ったほか、市ホームページ「地域の宝」の当該情報を更新し、広く発信した。	文化行政課	348～349

区名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	担当課	決算書 (ページ)
8	高士地区・高士小学校体育大会事業	高士地区振興協議会	145	72	73	スポーツを通じた地域住民の交流と体力の維持・向上を図るため、5月21日に高士地区と高士小学校の合同体育大会を開催した。	スポーツ推進課	356～357
計 8件			4,299	3,620	679			

直江津区

1	クリーンナップ上越 i n 五智事業	ひまわり會	568	510	58	海岸線（市道五智居多ヶ浜シーサイドライン線）における環境美化のため、植栽及び清掃活動を行うとともに、国府小学校の児童の協力を得て作成したゴミ捨てマナー啓発看板を植栽箇所に設置した。	都市整備課	126～127
2	福永十三郎顕彰・四十物祭事業	まちおこし直江津	699	612	87	直江津の歴史的な偉人「福永十三郎翁」の遺徳を偲ぶとともにまちへの集客と活性化の一助とするため、四十物祭を11月10日に実施し、福永十三郎翁の商権復活の尽力や、当時の直江津の歴史と多彩な食文化を来場者と共有した。	地域政策課	138～141
3	天王川クリーンナップ大作戦事業	直江津プライド2021	97	87	10	環境意識の向上とまちづくり活動の意識醸成を図るため、直江津の重要な水辺空間である天王川内及び天王川沿いの清掃活動を11月4日に地域住民全体で行った。	生活環境課	220～221
4	直江津写真フェア事業	上越写真連盟	426	346	80	直江津の魅力を見直しを発信するため、「撮って発見 直江津の魅力」をテーマにした写真コンテストを開催するとともに、11月30日から12月1日に市民プラザ、1月24日から27日にエルマールにて応募作品の展示を行った。	魅力創造課	274～275
5	直江津地区活性化事業	三八朝市周辺まちづくり協議会	420	375	45	直江津の魅力である「日本海と夕日」の発信と地域内外における交流の広がりを図るため、5月19日から9月16日の間、海岸を訪れた方からの写真投稿を募集し、投稿写真による夕日写真展を11月2日から4日までエルマールにて開催した。	魅力創造課	274～275
6	くびき野サイクルロゲイニング i n 直江津事業	くびきのサイクル楽しむ会	58	40	18	サイクルツーリストに対する直江津の魅力発信、交流人口の拡大を図るため、サイクリングを通じて地域の歴史・文化を再発見するイベントとしてサイクルロゲイニングを8月25日に開催した。	魅力創造課	274～275
7	交流と賑わいによる「みなとまちづくり」事業	直江津港周辺活性化協議会	2,500	1,840	660	直江津港を拠点としたまちの活性化を図るため、佐渡汽船ターミナルを会場に直江津港盆踊り大会や寒ぶりまつりを実施するとともに、直江津・佐渡の魅力発信パネル展を長野市で開催した。	産業立地課	290～291
8	五智公園の環境保全、有効活用事業	五智公園を育てる会	303	270	33	五智公園の価値や魅力を一層高めていくことを目的に、公園の植生の改善及び希少植物の保護、紹介パネルの展示、リーフレットの配布等を行った。	都市整備課	292～295
9	えちご・くびき野100kmマラソン直江津おもてなしプロジェクト2024事業	えちご・くびき野100kmマラソン 直江津おもてなしプロジェクト2024実行委員会 準備会	1,436	1,285	151	ランナーをおもてなしの心で出迎え、交流を通して直江津の魅力発信と地域活性化を図るため、屋台や山車、太鼓の演奏により、地域一体となってランナーを応援するとともに、イベント開催後に、直江津での沿道応援の様子を紹介する写真展を開催した。	スポーツ推進課	356～357
計 9件			6,507	5,365	1,142			

有田区

1	R350花壇整備事業	350同友会	468	420	48	地域住民から楽しんで歩いていただくことで、周辺地域の環境美化活動と地域住民の健康を促進するため、国道350号沿線の花壇の植栽や草取りを行い、花壇を美しく整備した。	都市整備課	126～127
2	有田地区いきいき支援事業	有田福祉の会	665	598	67	地域全体で支え合う基盤を作り、地域活性化を図るため、65歳以上を対象とした体操講座等を行う高齢者サロンを68回、生後1か月から2歳頃の親子を対象とした、絆づくりを促進する子育てサロンを18回、未就学児の親子を対象とした、親子で楽しめる講座等を5回実施した。	高齢者支援課	178～179

区名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	担当課	決算書 (ページ)	
3	直江津東中学校区小・中学生キャリア教育支援事業	直江津東地域学園運営協議会	2,482	2,234	248	直江津東中学校区における小・中学生の自立や若手リーダーの育成等を地域全体で支援するため、地域の企業や中学校の卒業生、地域住民の協力を得て、小・中学生が地域の先輩等から学ぶ機会を設けたほか、立志式等の行事を開催した。	学校教育課	310～311	
	有田地区体育・レクリエーション事業	有田地区体育・レクリエーション協会	377	339	38	有田地区住民の体力づくりと親睦を図り、地域の活性化と活力ある元気なまちづくりを促進するため、6月9日に町内対抗親善輪投げ大会、7月14日にソフトバレーボール大会を実施するとともに、10月6日に有田地区を6ブロックに分けて競う有田地区体育大会を開催した。	スポーツ推進課	356～357	
計 4件			3,992	3,591	401				
八千浦区									
1	八千浦地区活性化・青少年育成事業「やちほ文化展・はまぐみ市」	八千浦地区明るい町づくり協議会	114	93	21	地域住民の交流、にぎわいの創出を図るため、住民の創作活動の発表と地域文化の再発見を目指すやちほ文化展を11月2、3日に開催した。併せて地域産品等のPRを行うはまぐみ市を11月2日に開催した。	地域政策課	138～141	
2	八千浦地区活性化・青少年育成事業「八千浦地区海まつり」	海まつり実行委員会(提案団体：八千浦地区明るい町づくり協議会)	991	891	100	地域住民の融和や将来を担う次世代の郷土愛の醸成と協働の精神を培うため、八千浦区の地域資源である海に親しむ海まつりを9月7日に開催した。	地域政策課	138～141	
計 2件			1,105	984	121				
保倉区									
1	保倉地区環境美化事業	保倉まちづくり振興会	327	294	33	保倉地域の環境美化や住民同士の交流を推進し、地域の活性化を図るため、保倉地区町内会、保倉小学校、保倉保育園、保倉地区公民館等の花壇や公園等に住民が花苗4,300鉢を植栽し、各町内会等で水やり、草取りを行った。	都市整備課	126～127	
2	保倉地区早朝ラジオ体操事業	保倉まちづくり振興会	51	46	5	保倉区の一体感の醸成を図るため、年齢や性別、体力に関係なく多くの人に参加できる早朝ラジオ体操を8月4日に実施した。	地域政策課	138～141	
3	直江津東中学校区小・中学生キャリア教育支援事業	直江津東地域学園運営協議会	356	320	36	直江津東中学校区における小・中学生の自立や若手リーダーの育成等を地域全体で支援するため、地域の企業や中学校の卒業生、地域住民の協力を得て、小・中学生が地域の先輩等から学ぶ機会を設けたほか、立志式等の行事を開催した。	学校教育課	310～311	
4	青野「剣の舞」復活事業	青野芸能保存会	397	356	41	青野地区の郷土芸能「剣の舞」を復活・伝承し、地域住民の親睦と地域活性化を図るため、9月から11月にかけて、保倉小学校児童へ舞の指導を週に1回実施したほか、伝承用の映像資料を作成した。また、上越まるごと文化祭2024、「地域の宝」の活動団体による民俗芸能の披露にも参加し、「剣の舞」を地区外にPRした。	文化行政課	348～349	
計 4件			1,131	1,016	115				
北諏訪区									
1	北諏訪を花で飾る事業	北諏訪まちづくり振興会	103	90	13	北諏訪区の環境美化、連帯感の醸成、まちづくりに対する意識高揚を図るため、スイセンの球根を各町内や小学校、保育園等へ配布し、住民が協力して植栽した。	都市整備課	126～127	
2	北諏訪区地域の魅力PR事業	北諏訪まちづくり振興会	342	292	50	北諏訪区の魅力となる歴史・文化・スポーツ行事などの情報を広く周知するため、北諏訪だよりを年3回発行するとともに、新たに設置した北諏訪小学校設立の基礎となった私塾を顕彰する筆塚の説明看板の除幕式を行った。	地域政策課	138～141	
3	地域探訪ウォーキング事業	北諏訪まちづくり振興会	30	26	4	北諏訪区の自然や歴史に恵まれた環境を知ってもらうことにより、地域への愛着を醸成するとともに、世代を超えた住民の融和と健康を促進するため、北諏訪区内の名所をウォーキングして訪れる地域探訪ウォーキングを年2回実施した。	地域政策課	138～141	

区名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	担当課	決算書 (ページ)
4	地域コミュニティ活性化事業	北諏訪まちづくり振興会	155	128	27	北諏訪地域の活性化や地域住民の交流・親睦を図るため、28回目となる「まつりっち in 北諏訪」を10月5日に実施し、太鼓の演舞等のステージイベントに加え、子どもたちから高齢者まで区全体で協力して作成したランタンを灯す催し等を行った。	地域政策課	138～141
5	直江津東中学校区小・中学生キャリア教育支援事業	直江津東地域学園運営協議会	395	355	40	直江津東中学校区における小・中学生の自立や若手リーダーの育成等を地域全体で支援するため、地域の企業や中学校の卒業生、地域住民の協力を得て、小・中学生が地域の先輩等から学ぶ機会を設けたほか、立志式等の行事を開催した。	学校教育課	310～311
計 5件			1,025	891	134			

谷浜・桑取区

1	城ヶ峰砦・長浜砦の景観保全事業	谷浜地域づくり協議会	361	318	43	谷浜地域の歴史遺産、観光資源として城ヶ峰砦・長浜砦を継承・PRするため、4月から10月にかけて地域のボランティアを募りながら、両砦周辺の散策道整備や草刈り等を行った。また、8月24日に狼煙上げ、11月10日に秋のウォーキングを実施した。	文化行政課	348～349
2	里神楽伝承による地域の元気創造事業	桑谷里神楽伝承会	335	301	34	地域の伝統芸能である桑谷地区の里神楽を継承するため、子ども里神楽練習会を5回、小学校の総合学習での練習を9回実施したほか、伝承用資料を作成した。また、9月28日の月満夜の里神楽では、大人の演者と同一舞台上で子どもが舞を披露した。	文化行政課	348～349
3	谷浜・桑取地区地域の宝「古道の歴史・地域にわたる昔語り」伝承事業	特定非営利活動法人 かみえちご山里ファン倶楽部	204	143	61	地域への愛着と誇りの醸成及び関係人口増加を図るため、既存記録の読み込みや情報収集、高齢者サロンにおける聞き取り調査等を進め、冊子の原稿素案を整え、地域内の古道の歴史、昔語りを冊子にまとめる活動や小中学生を交えた学習会を実施した。	文化行政課	348～349
計 3件			900	762	138			

安塚区

1	やすづか「小さな祭り」開催事業	特定非営利活動法人 NPO雪のふるさと安塚	674	603	71	各種体験教室やコンサート等の実施を通して、地域内外からの来訪者に各活動団体の活動内容を知ってもらうため、10月5日から14日の間に雪だるま物産館や雪中貯蔵施設ユキノハコなどの各会場でイベントを開催した。	農村振興課	244～245
2	山のうへの雪まつり事業	山のうへの雪まつり実行委員会	2,500	855	1,645	交流人口の増加と地域活性化を図るため、地域住民が自らのアイデアと行動により安塚区の中核的な拠点であるキュービットパレイスキー場を活用し、2月22日に安塚キャンドルロードの開催とあわせ、雪上花火やグレンデ逆走・宝探しなどを行った。	観光振興課	266～269
3	山のうえ真夏の雪まつり事業	山のうへの雪まつり実行委員会	1,293	905	388	安塚における通年観光の実現に資するため、スキー場の閑散期である真夏の8月24日に雪室の雪を活用した、雪山の創出やアウトドア体験などのイベントを開催した。	観光振興課	266～269
計 3件			4,467	2,363	2,104			

浦川原区

1	うらがわら駅舎を用いたカフェ	特定非営利活動法人 夢あふれるまち浦川原	322	225	97	ほくほく線への愛着やマイレール意識を高めるとともに、更なる電車利用を促すため、うらがわら駅待合所を活用し、12月から3月の間に、カフェ・イベント2回、カフェのみ3回を開催するとともに、待合所にピアノを常置した。	交通政策課	120～121
2	第15回浦川原和太鼓祭	特定非営利活動法人 保倉川太鼓	905	751	154	日本古来の和太鼓を通じ、日本の伝統文化と和の心を浦川原区から発信し、当該地区を人と地域が元気なまちとするため、10月12日に第15回浦川原和太鼓祭を開催した。	文化振興課	130～131
3	ネットショップ網を生かした物販による地域振興事業	特定非営利活動法人 夢あふれるまち浦川原	—	—	—	関係団体の体制が整わなかったことから、事業中止	地域政策課	—



区名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	担当課	決算書 (ページ)
4	月影の郷運営委員会活動記録冊子発行事業	月影の郷運営委員会	617	555	62	月影の郷の運営に関わる住民の増加や今後の地域活動の意欲向上につなげるため、地域住民と大学生が意見を交わしながら共同で88ページの活動記録冊子を500冊作成し、地域に配布した。	地域政策課	138～141
5	うらがわら雪あかりフェスタ事業	うらがわら雪あかりフェスタ実行委員会	269	242	27	区内における交流と区外からの誘客を進め、雪と親しみながら地域活力の向上を図るため、2月22日に開催された灯の回廊の一環として、うらがわら雪あかりフェスタを開催するとともに、その見どころや茶屋など、来場者に楽しんでいただけるポイントやシャトルバスの運行ルートに掲載したおでかけマップや誘導看板を作成した。	観光振興課	266～269
6	うらスポマラソン大会事業	特定非営利活動法人 うらがわらスポーツクラブ	1,165	325	840	青少年の健全育成や市民の健康増進につなげるため、参加ランナー、スタッフ、沿道でのボランティアなど、関わる住民がそれぞれ体力づくりや地域力の向上を意識づける機会として、6月16日にうらスポマラソン大会を開催した。	スポーツ推進課	356～357
計 5件			3,278	2,098	1,180			

### 大島区

1	あぜ道ほたる・夢灯り in ほたるの里事業	大島地区振興協議会	630	531	99	地域コミュニティの衰退を防ぐとともに、関係人口の増加につなげるため、ほたるが飛びはじめる6月8日に田の畔にろうそくを灯す「あぜ道ほたる・夢灯り」や音楽ライブを開催した。	地域政策課	138～141
2	大島区魅力発見・PR事業	大島まちづくり振興会	398	351	47	大島区のご当地キャラクターおーちゃん認知度アップや郷土愛の醸成、更なる交流人口の拡大を目指し、5月に着ぐるみを修繕し、区内外の5つのイベントに参加した。また、大島区内の秋と冬の写真を募集してフォトコンテストを開催したほか、応募作品を駅や区内郵便局などに展示した。	地域政策課	138～141
3	地域の宝を活かした「薬師 R e : P r o j e c t」地域活性化事業	細越平生会	658	590	68	交流・関係人口の更なる拡大を図るため、5月から10月にかけて当地域の里山である薬師山道の整備を行い、9月7日から10月5日にブナの森美術館、3月1日にユキノアカリを開催した。	観光振興課	266～269
計 3件			1,686	1,472	214			

### 牧区

1	川上山里の風コンサート事業	川上地区協議会	901	673	228	地域の活力維持と郷土愛を育むため、地域の宝物として維持管理している川上会館（旧川上小学校校木造体育館、国登録有形文化財）を活用し、川上山里の風コンサートを10月19日に開催した。	文化振興課	130～131
2	「牧っていいね」を広げる情報発信事業	特定非営利活動法人 牧振興会	305	213	92	区内でのつながりと関係人口の増加につなげるため、NPO法人牧振興会のホームページ（ブログ）やインスタグラムを活用し、年間を通して牧区における暮らしと住民の様子を発信した。	地域政策課	138～141
3	「棚田のきらめき」事業	泉町内会	1,275	1,147	128	地域の連帯感や活力の向上、山間地の棚田を中心とする役割や魅力等の発信、交流人口の創出を図るため、7月27日から8月28日の間、地元小中学校などと協力しながら、約8haの棚田に2,000個のソーラーLEDライトを設置し、棚田のきらめきを実施した。	農村振興課	242～243
4	郷土料理伝承事業	特定非営利活動法人 よもぎの会	216	129	87	昔ながらの郷土料理や伝統食を次世代へ継承するため、4月から12月にかけて、地元の食材を使用した笹餅やかんぴょうづくり、正月の餅つきなどの郷土料理体験教室を9回開催した。	農政課	248～249
5	牧区棚広産雪下キャベツ「深山姫」収穫体験事業	農事組合法人 棚広生産組合	—	—	—	大雪に対する安全確保を優先し、事業中止	農村振興課	—

区名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	担当課	決算書 (ページ)
6	イタヤカエデの山里づくり事業	上越里山倶楽部 (提案団体：牧区地域協議会)	130	90	40	牧区に自生するイタヤカエデ及び樹液の加工品であるメープルシロップの活用による地域振興を促進し、区内の新たな産業や雇用の創出につなげるため、イタヤカエデの魅力を伝える講演会を10月27日に開催し、樹液でいれたコーヒーとメープルシロップの試飲、苗木の頒布、子どもたちの木工教室などを実施した。	農林水産整備課	252～253
7	地域の活性化促進事業（まき深山のともしび）	牧区地区協議会 連絡会議	871	783	88	にぎわいを創出するとともに地域の魅力を発信し区内外に交流の輪を広げるため、2月15日に冬の一大イベントである灯の回廊に参画し、牧区全体の手作りイベントまき深山のともしびを開催した。	観光振興課	266～269
8	沖見地区観光拠点づくり事業	レストハウス「けやき」周辺整備の会	216	194	22	沖見地区の玄関口であるふるさと村自然と憩の森を地域の観光拠点とするため、7月から11月にかけて花の植栽や遊歩道の整備を行った。	観光振興課	270～273
9	青少年健全育成体験事業	特定非営利活動法人 牧振興会	552	495	57	達成感や経験などの学びと成長の場を提供するため、6月から2月にかけて花壇の整備、落ち葉でスタンプづくり、デイキャンプなど子どもたちが普段できないイベントを4回開催した。	社会教育課	330～333
10	「うたって・おどって・みて」楽しい暮らしを応援事業	牧文化協会	121	109	12	生涯学び続けることの楽しさを伝え、文化活動参加者や鑑賞者の裾野を広げるため、7月8日、9日に牧文化協会主催による夢まつりを牧コミュニティプラザ、牧体育館で開催した。	社会教育課	332～333
11	宮口古墳公園・遊歩道維持管理事業	市 (提案団体：宮口古墳花の会)	387	387	-	宮口古墳群や資料館への誘客を促進するとともに、幅広い世代へ憩いの場としての公園活用により交流人口の拡大を図るため、花壇での花植えを中心に美化活動を実施するとともに、遊歩道の整備を実施した。	文化行政課	348～349
12	郷土芸能伝承・保存事業（切光神楽記録保存活動）	牧文化協会	200	180	20	古くから伝えられてきた郷土芸能である切光神楽を次世代へ継承することで地域への愛着を高めるため、伝承活動及び記録保存活動に取り組んだ。	文化行政課	348～349
計 11件			5,174	4,400	774			

柿崎区

1	かきざき湖八重桜広場の八重桜の植樹事業	ガンバ米山	308	246	62	地域住民の交流促進と地域のにぎわいを創出するとともに、市民の大切な水源地である柿崎川ダムの良好な水源環境を維持するため、4月29日に観桜会を開催するとともに、6月4日にかきざき湖八重桜広場の案内看板を設置した。また、6月から11月にかけて、八重桜の手入れ、草刈り、電気柵の設置・撤去を行い、11月4日には八重桜を植樹した。	地域政策課	138～141
2	黒川黒岩ふれあい事業	16ピース	2,015	1,308	707	地域住民と出身者との交流促進、相互が一体となり地域を支え守ろうとする地域コミュニティの醸成を図るため、6月から9月にかけて、旧黒川小学校跡地の草刈りや花植えによるフラワーロードの整備（環境美化）、8月14日に黒川黒岩ふれあいまつり、10月6日に米山古道の散策と遺跡めぐりを実施した。	地域政策課	138～141
3	柿崎時代夏まつり「下黒川地区夏まつり」事業	柿崎時代夏まつり「下黒川地区夏まつり」実行委員会	1,517	1,316	201	地域の一体感や郷土愛を醸成するため、5月14日に郷土の伝統芸能「十三夜」の伝承に向けた講習会を開催し、8月18日に下黒川地区夏まつり、3月8日に河川美化活動に取り組んだ。	地域政策課	138～141
4	地域活性化のための空き家活用推進事業	かきざき空き家活用協議会 (提案団体：かきざき空き家活用協議会設立準備委員会)	3,745	2,620	1,125	柿崎区内における空き家の利活用を進め、柿崎区内への移住・定住を促進するとともに、地域の活性化と生活環境を維持するため、ホームページ製作、SNSによる情報発信、空き家相談の受付、チラシ製作、56町内会への回覧を行った。また、5月29日に柿崎区町内会長連絡協議会総会で空き家物件情報収集の協力を依頼したほか、2月24日には、柿崎区地域協議会主催のまちづくりフォーラムで令和6年度の取組を発表した。	建築住宅課	296～299

区名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	担当課	決算書 (ページ)
5	第7回手しごと・手づくり柿崎・上越作品展	手しごと・手づくり柿崎・上越作品展実行委員会	531	422	109	ものづくり文化の伝承と世代間交流を促進するとともに、いきいきと健康に暮らせる地域社会の構築を図るため、柿崎区浄善寺本堂を会場として、9月13日から15日にかけて作品展を開催した。また、作品展の開催に合わせて苔玉づくり、ビーズアクセサリーづくりの体験を実施した。	社会教育課	330～333
6	猿毛城址登山道保存事業	柿崎観光協会	567	508	59	地域住民が地区の歴史・観光資源を再認識するとともに、環境整備・保存の意識を高めるため、城山登山道整備として7月と10月に登山道や山頂広場の雑木伐採を行い、案内看板を設置したほか、城山講演会を開催した。	文化行政課	348～349
7	「テニスのまち柿崎」スポーツ交流促進事業	柿崎テニスクラブ	411	266	145	交流人口の増加を図るとともに、テニスのまち柿崎の歴史を次世代につなぐ人材を育成するため、柿崎第1庭球コート会場に、10月12、13日に第1回柿崎オープンテニス大会を開催したほか、大会会場にて10月13日にテニス講習会を開催した。	スポーツ推進課	356～357
計 7件			9,094	6,686	2,408			

#### 大潟区

1	3世代交流事業 人魚の塚継承	雁子浜町内会	742	667	75	大潟区に伝わる「人魚伝説」及び小川未明文学への地元住民や来訪者の関心を高め、世代間交流を図るため、人魚塚の整備を実施した。また、6月21日に赤い蠟燭と人魚朗読鑑賞会、6月30日に小川未明文学講演会を開催した。	文化振興課	130～131
2	九戸浜のお宝発掘事業 海からの贈り物：流木アート編	九戸浜町内会	129	116	13	地域や環境への意識を高めるために、海岸清掃で集めた流木を用いて制作したアート作品を11月2日と3日に行われた大潟作品展で展示した。	地域政策課	138～141
3	緑日&お酒まつり事業	鶴の浜温泉観光組合	1,656	1,155	501	鶴の浜温泉街の閑散期のにぎわいを創出するため、9月15日に昔懐かしい緑日と上越のお酒を集めたまつりイベントを実施した。	観光振興課	266～269
4	鶴の浜温泉色彩音楽花火事業	鶴の浜温泉観光組合	4,013	2,788	1,225	鶴の浜温泉の魅力を生市内外に発信し、来訪者増を図るとともに地域住民の活力に資するため、9月15日に鶴の浜温泉の名物である色彩音楽花火を実施した。	観光振興課	266～269
5	鶴の浜人魚館美化活動事業	人魚館サポーターズクラブ	77	52	25	鶴の浜温泉及び鶴の浜人魚館への地域愛の醸成や利用促進を図るため、鶴の浜人魚館敷地内の草刈りや植栽等の美化活動を年4回実施した。	観光振興課	276～279
6	九戸浜のお宝発掘事業 鶴の浜温泉紹介冊子編	九戸浜町内会	153	137	16	鶴の浜温泉に対する地元住民及び市民の愛着を醸成するため、鶴の浜温泉誕生の経緯をまとめ、資料収集等を行った。	文化行政課	348～349
計 6件			6,770	4,915	1,855			

#### 頸城区

1	頸城線植栽モデル事業	くびき花の会	767	689	78	区内を花いっぱいにする活動を通じて、住環境の整備やコミュニティの醸成を図るため、6月7、8日に頸城線、高速道路側道交差点近くの植樹帯40メートルの間にモデル的に花木の植栽を行った。	都市整備課	126～127
2	坂口記念館の特色を活かした講座事業	市 (提案団体：特定非営利活動法人 くびき来夢ネット)	101	101	-	坂口記念館の魅力を生発信し、交流人口の拡大を図るため、坂口記念館で発酵を広める講座として、9月26日に発酵講座、12月13日にさかきん発酵鍋づくり、3月15日に味噌づくり体験を行った。	文化振興課	132～133
3	花の苗育成事業	市 (提案団体：特定非営利活動法人 くびき来夢ネット)	346	346	-	区内を花いっぱいにする活動を通じて、住環境の整備やコミュニティの醸成を図るため、坂口記念館を会場に6月12日、9月27日に挿し木講習会を実施した。また、挿し木で頸城区推奨の花を増やすため、希望する町内会などに坂口記念館で増やした苗木の配布を行った。	文化振興課	132～133

区名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	担当課	決算書 (ページ)
4	歌おう踊ろう！ くびき国際交流 フェスタ	特定非営利活動 法人 頸城区親 光協会	1,761	1,584	177	外国人市民も安心して暮らせる地域を目指すた め、相互の食や文化を体験する国際交流フェス タを7月6日、7日に開催した。	多文化共生 課	136～137
5	頸城区の情報を 定期的に発信す るポータルサイ ト事業	ジモ活B a s e	1,257	879	378	頸城区の情報発信を通じて区内の活動団体の活 性化や連携強化を図るため、活動団体などへの 取材をもとに、頸城区内で行われるイベントや 事業を掲載するホームページを製作するととも に、インスタグラムの利用者を増やすことを目 的に、インスタグラム教室を行った。	地域政策課	138～141
6	ふるさとの宝を 保存し、後世に 歴史的意義を伝 える事業	特定非営利活動 法人 くびきの お宝のこす会、 市 (提案団体：特 定非営利活動法 人 くびきのお 宝のこす会)	281	220	61	地域の大切な資源であるくびき野レールパーク を活用し、地域への愛着の醸成や交流人口の拡 大を図るため、車両の乗車体験や紙芝居による 公演などの一般公開事業を年5回実施した。	地域政策課	138～141
7	大池の四季を感 じる散策ツアー 事業	特定非営利活動 法人 頸城区親 光協会 (提案団体：特 定非営利活動法 人 くびき里や ま学校)	195	173	22	大池・小池の魅力を活かし、交流人口の拡大を 図るため、四季を通じて身近な大池の自然を体 験する散策ツアーを年5回実施するとともに、散 策ツアーの実施に向けた散策道の維持管理を行 った。	観光振興課	266～269
8	大池のキャンプ 場を活かし、遊 歩道から山城巡 回を楽しむ事業	雁金城跡保存会	499	449	50	大池に近接する雁金城跡を活用し、交流人口の 拡大を図るため、大池・小池の利用者が雁金城 跡に安全に登れるよう大池側からの登山道の整 備を行うとともに、8月24日に謙信公祭にあわせ た狼煙上げ、2月2日に山城探訪の楽しみとして 雁金城跡・茶臼山城跡に関する歴史講座を実施 した。	観光振興課	274～277
9	大池いこいの森 施設運営事業	特定非営利活動 法人 頸城区親 光協会	6,228	4,315	1,913	大池・小池の魅力を活かし交流人口の拡大を図 るため、ビジターセンターを拠点にキャンプ場 の運営と物品販売等のサービスの提供を行うと ともに、休憩所の解放等を行った。	観光振興課	274～277
10	外国人市民の児 童・生徒への学 習支援事業	わくわくクラブ	377	250	127	外国人市民が安心して暮らせる地域を目指すた め、8月から3月にかけて、外国人市民の小中 学生を対象に、地域に住んでいる小・中学校の退 職教員等や英語に精通した人が講師となって、 学校の宿題を丁寧に教える教室を60回開催し た。	学校教育課	316～319
計 10件			11,812	9,006	2,806			

#### 吉川区

1	チェコ共和国の 音楽家との文化 交流事業	夢をかなえる会	824	735	89	チェコ共和国の音楽家と培ってきた文化交流を 継続発展させ、地域住民、子どもたちが豊かな 心を持って生きることができるよう、演奏家3人 を招き、10月19日に吉川中学校音楽祭に参加 し、プラハオーボエトリオ・コンサートを開催 するとともに、中学生の発表の後、全生徒合唱 において合同演奏を行った。	文化振興課	130～131
2	地域の魅力再発 見事業～縄文か ら現代を考える ～	いのち応援団	262	174	88	昔(縄文)の人々の生き方を通じて、現代の私 たちの営みやいのちを考えるため、9月1日に縄 文から現代やいのちを考える講演会、11月4日 に映画の上映会及びトークイベント、11月16日 にフィールドワーク吉川版プラタモリ～長峰大 地を歩く、町田古墳を知ろうを開催した。	地域政策課	138～141
3	棚田と里山を取 り巻く生物多様 性の保全と利活 用事業	石谷町内会	174	117	57	持続可能な生物多様性の保全と地域の振興を図 るため、6月30日に棚田で生きもの調査ゲーム& ランチを開催し、ゲーム形式の生きもの調査、 講師による水田生態系の解説、地域の食材を 使った食事会などを行った。	農村振興課	242～243
4	木と花の駅プロ ジェクト事業	里山文化研究会	571	338	233	里山資源の活用による地域経済の活性化を目指 し、木と花の駅を5月25日、7月27日、11月23 日の計3回開催し、薪、きのこの檜木、花の販売、 焚火体験などのイベントを実施し生産者と購買 者のマッチングを行った。	農林水産整 備課	252～253

区名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	担当課	決算書 (ページ)
5	吉川観光重点2地区(尾神岳エリア、よしかわ道の駅エリア)活性化推進事業	吉川観光協会	2,878	2,590	288	吉川区を代表する地域資源である尾神岳エリアと道の駅よしかわ杜氏の郷エリアの活性化を図り、吉川区、ひいては上越市の観光振興に寄与するため、8月11日に山の上フェスティバルを開催し、音楽ライブイベント、売店、キッチンカー販売などを行うとともに、10月20日に尾神そば早食い選手権、11月17日に尾神岳山頂でトレッキングを実施した。	観光振興課	266～269
6	長峰城址保存活用事業	越後長峰城址保存会	1,045	918	127	長峰城の歴史や役割、城づくりの特徴等について理解を深めることができるようにするとともに、魅力向上を図るため、5月19日に大胡城・長岡城関係団体との交流、8月4日に長峰城見学会を開催し講師の話を聞きながら堀や土塁などを巡るとともに、6月1日から20日に見学コースの整備、11月2日に草花の苗の植栽を行った。	文化行政課	348～349
7	『吉川区と上杉家の繋がり』大乗寺の歴史伝承事業	大乗寺町内会(提案団体:吉川区地域協議会)	560	496	64	吉川区大乗寺に伝わる歴史伝承とともに、吉川区内に訪れる人の増加を図るため、10月22日に吉川区内の小中学生を対象とした次世代をターゲットとした講演会、10月27日に大乗寺歴史遺産と吉川区内名所めぐりを実施したほか、大乗寺良海パネル作製や特産品(菓子)の開発を行った。	文化行政課	348～349
計 7件			6,314	5,368	946			

中郷区

1	小さな地域で始める共生のまちづくり事業	一般社団法人中郷区さとまる学校	1,403	1,163	240	誰もが相互に人格や個性を尊重し支え合い、人々の多様な在り方を認め合う全員参加型で、“自己有用感”を感じられる地域づくり、まちづくりに取り組み、小学生提案のカレンダーを作成し全戸配布、11月25日に共生ステージ華豊、12月7日に共生フェスタを開催した。	多文化共生課	120～121
2	互助による輸送への転換に向けた検討	市(提案団体:中郷区地域協議会)	1,059	1,059	-	互助による輸送へのスムーズな転換に備えるため、4月20日、5月11日、26日、6月15日、12月19日に検証運行を行い実態調査を行った。実態調査の結果を基に、地域協議会、まちづくり振興会及び公共交通懇話会において、令和7年度から開始する互助による輸送の運行経路、運行時刻等の協議・検討を行った。	交通政策課	120～123
3	第6回二本木駅鉄道まつり	特定非営利活動法人 中郷区まちづくり振興会	2,528	2,269	259	国の登録有形文化財二本木駅を地域の宝として発信し、交流人口の増加と地域の一体感の醸成を図るため、11月2日に第6回二本木駅鉄道まつりを二本木駅敷地において開催した。	地域政策課	138～141
4	中郷区高齢者いきいき支援事業	中郷区老人クラブ連合会	1,371	816	555	高齢者の仲間・健康・生きがいがづくりの場を創出するため、6月から3月にクラブ体験、7月19日、9月27日にグラウンドゴルフ大会、10月9日、10日に自立体力検定、11月5、6日にノルディックウォーク体験、3月7日に自立体力検定測定員講座、3月12日にポッチャ交流会の6つの取組を実施した。	高齢者支援課	178～179
5	子どものい〜場所開設事業	市(提案団体:中郷区地域協議会)	773	773	-	子ども同士が気軽に集まり自由な活動ができる場所を提供するため、9月9日、10月7日、11月12日、28日、12月16日、2月17日、3月10日に子どものい〜場所を開設した。	子ども家庭センター	196～197
6	「こ食」解消で健康な身体づくり事業	一般社団法人中郷区さとまる学校	1,152	688	464	こ食に起因する栄養不足や肥満などの生活習慣病のリスクを回避するため、7月から8月にかけて、市保健師による講話や地域に伝わる料理を提供するさとまる食堂に加え、学習時間や体験メニュー等を取り入れた令和の寺子屋、自然体験を実施した。	健康づくり推進課	210～211
7	中郷区空き家相談窓口設置	市(提案団体:一般社団法人中郷区さとまる学校)	147	147	-	放置空き家や危険空き家の増加を予防するため、一般社団法人中郷区さとまる学校(総合事務所2階)に、1級空き家管理士及び空き家相談士の専門家が相談にのる窓口を常設した。また、受託団体の自主事業として、2月4日に空き家セミナーを開催した。	建築住宅課	296～299

区名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	担当課	決算書 (ページ)
8	縄文の郷事業	縄文学校、市 (提案団体：縄文学校)	429	407	22	縄文土器が多数出土している地域文化を活かすため、6月から11月にかけて堅穴式住居の復元作業を行った。また、8月から1月にかけて縄文講座を8回開催した。	文化行政課	348～349
計 8件			8,862	7,322	1,540			

板倉区

1	板倉区の史跡文化財を広め交流人口の増加を狙う	いたくら文化研究会	522	396	126	板倉区の史跡を区内外に発信し、人的交流の促進や地域愛の醸成を図るため、区内の旧跡をクイズ形式で巡る歴史ミステリー小説仕立てのガイドブックを2,000部作成し、スタンプラリーを実施した。また、解決編も配布し、キーワードが完成した参加者には板倉名所絵はがきセットを贈呈した。	文化振興課	130～131
2	YAWAYAWA MARKET itakura 事業	YAWAYAWA MARKET 実行委員会	646	451	195	人的交流を促進することにより、板倉区の魅力を全国に発信するため、「また来たくなる、板倉」をコンセプトに、5月26日と10月27日にYAWAYAWA MARKET itakuraを開催し、フリーマーケット、飲食、物販、ワークショップなどの出店のほか、映像上映や写真展示なども実施した。	地域政策課	138～141
3	筒方地区活性化事業（地域交流サロンの運営）	どうがたの郷特産物生産組合（提案団体：筒方地区連絡協議会）	—	—	—	補助事業を活用しない実施方法への見直しにより、事業中止	地域政策課	—
4	ベース・キャンプ in 光ヶ原高原事業	光ヶ原高原ファン倶楽部	2,932	2,638	294	交流人口の増加を促進し、地域振興を図るため、光ヶ原高原キャンプ場の整備及び運営を行った。なお、8月31日に予定していたイベントは台風接近のため中止となった。	観光振興課	274～277
5	いたくら里山彩花事業	みどりやすらぎグループ	3,608	3,215	393	観光集客・地域の活性化を図るため、4月20日から5月12日にかけて、いたくら芝桜まつりを開催した。また、開催にあたり看板や花壇柵の設置、こいのぼりの掲揚などの作業を地域の方と連携して取り組んだ。	観光振興課	276～279
6	「上越自転車まつり」光ヶ原高原ヒルクラ・上越里山ライド	光ヶ原高原ヒルクラ・上越里山ライド実行委員会（提案団体：板倉区地域協議会）	6,740	3,015	3,725	自転車を活用したスポーツ振興等を図るとともに、板倉区・清里区・牧区・中郷区が連携した広域的な地域振興につなげるため、7月13日、14日において光ヶ原高原の地形を生かしたヒルクライムレースと、中山間地域の豊かな自然を楽しみながら走るロングライドを実施した。	スポーツ推進課	356～357
計 5件			14,448	9,715	4,733			

清里区

1	坊ヶ池交流施設活用事業	一般社団法人 榑池農業振興会	2,449	2,050	399	繰り返し清里を訪れる交流人口の拡大を図るため、ビュー京ヶ岳では、5月から11月の土日祝日にカフェを営業したほか、11月10日に恒例の新そばまつりを開催した。	地域政策課	138～141
2	地域交流促進事業	きよさと観光交流協会	154	103	51	清里区特有の自然や文化などの地域資源を地域内外の人に知ってもらい、何度も訪ねていただけるよう、清里区の地域資源や歴史文化資源を活用したふるさと史跡探訪ツアーを2回、ブナの森ハイキングを2回開催したほか、ふるさと温故知新講座を開催した。	地域政策課	138～141
3	隕石落下公園周辺の環境整備事業	市（提案団体：一般社団法人 榑池農業振興会）	898	898	—	榑池隕石落下公園をアピールし交流人口を増やすため、東屋の塗装及び周辺の樹木を伐採するなど、当該施設周辺の環境整備を行うとともに、星のふるさと館を中心とした観察会等のイベントを実施した。	農林水産整備課	238～239

区名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	担当課	決算書 (ページ)	
4	スターフェスティバル2024及び天文教育普及事業	天文指導協力員会	1,092	908	184	上越一の天文体験施設をいかして、天文教育の普及を図るため、星のふるさと館にて8月13日から15日にかけて、スターフェスティバル2024を開催し、天文講演会を始め、プラネタリウムに星空を投影した中でのヴァイオリンとコーラスのコンサートをを行ったほか、天文工作教室などを開催した。	社会教育課	332～335	
計 4件			4,593	3,959	634				
三和区									
1	高校生通学等支援事業	市	1,845	1,845	-	子育て世帯の負担を軽減するとともに、通学の新たな交通手段としてのニーズや有効性を検証するため、7月から3月までの間、路線バスの運行が終了した時間帯において、高校生の通学等を支援する、デマンド乗合タクシーの実証運行を高田区から三和区間で行った。	交通政策課	120～123	
2	林富永邸一般公開支援事業	林富永邸サポーターズクラブがんばれ！林くん	2,362	2,076	286	市指定文化財「林富永邸」の魅力を高めるため、庭園に散策路を整備したほか、高木枝の伐採を行い、サポーター会員の協力の下、5月と11月の計4日間、一般公開を実施した。	文化振興課	130～131	
3	上沼道開通を見据えた三和区魅力発信事業	特定非営利活動法人 三和区振興会 (提案団体：三和区地域協議会)	865	586	279	地域協議会が令和4年11月に策定した「地域活性化の方向性（情報発信と年間観光の取組）」を実現するため、三和中学校生徒の協力の下、区内事業所・団体と新商品やメニューを開発するとともに、PR映像や周遊マップを制作し、新たに立ち上げたホームページで発信した。	地域政策課	138～141	
4	福祉外出支援事業	特定非営利活動法人 三和区振興会	2,173	560	1,613	障害のある人や介護が必要な高齢者等の外出を支援するとともに、介助する家族等の負担を軽減するため、通院や買い物の送迎サービスを行った。	福祉課	170～171	
5	三和ふれあい食堂事業	三和ふれあい食堂運営委員会	485	240	245	食を通じて地域の世代間交流を図るため、子どもから高齢者まで地域住民が気軽に集える三和ふれあい食堂を年5回開催した。	こども家庭センター	184～185	
6	谷内池の環境保全とオニバス再生プロジェクト事業	三和の自然と地域を育む会、市 (提案団体：三和の自然と地域を育む会)	6,982	6,833	149	市指定文化財「谷内池とオニバス」の価値を高め、次世代へ引き継いでいくため、谷内池と中学校プールでオニバスの繁殖に取り組むとともに、池周辺の遊歩道整備や草刈り等、環境整備と維持管理を行った。	環境政策課	224～225	
7	さんわ桜の陣事業	さんわ桜の陣実行委員会、市 (提案団体：さんわ桜の陣実行委員会)	1,314	935	379	三和区が誇る桜と食の魅力を広く発信するとともに、地域経済の好循環を生み出すため、4月7日に区内外の事業者と住民が交流を深めるイベントとしてさんわ桜の陣2024を開催した。	産業政策課	264～265	
8	灯火のイベント事業	三和の自然と地域を育む会	306	260	46	地域のつながりを深めるとともに、区内外の来訪者と住民の交流人口を拡大するため、雪灯籠やLED灯籠などの演出により、2月15日に開催された灯の回廊に参画し、行政との協働イベントとして開催した。	観光振興課	266～269	
9	三和わくわく探検隊事業	三和の自然と地域を育む会	936	653	283	令和7年3月に開校する上杉・美守小学校の利活用を住民主体で考えるため、各学校の協力の下、熱気球の搭乗体験と校舎内の見学会を開催した。	教育総務課	320～321	
10	昭和の生活や風俗を振り返る事業	三和まなびの会	416	373	43	旧三和村が誕生した昭和の歩みを後世に伝えるため、高齢の住民が暮らしを振り返り、冊子として記録にとどめるとともに、小・中学生の学習で活用することで、今後の地域づくりにつなげた。	文化行政課	348～349	
計 10件			17,684	14,361	3,323				

区名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	担当課	決算書 (ページ)
名立区								
1	名立機雷爆発事件継承事業	市 (提案団体：名立の子どもを守り育む会)	60	60	-	多くの未成年者が犠牲となった名立漁港機雷爆発事件を未永く伝え、平和や戦争について自ら考える機会を提供するため、2月7日から14日にかけてうみてらす名立で名立・平和を願う日パネル展、2月15日から28日にかけて名立地区公民館でミニパネル展を行ったほか、2月16日には第11回名立・平和を願う日関連事業として宝田小、名立中による学習報告会及びバイオリンの演奏会を開催した。	多文化共生課	104～105
2	名立駅マイ・ステーション作戦事業	名立駅マイ・ステーション作戦実行委員会	241	216	25	名立駅の利用促進と地域活性化を図るため、名立駅クリーン作戦と題し、6月と10月にホームや待合室の美化を行ったほか、季節に合わせた作品を掲示した。また、10月6日に駅からウォーキングを開催したほか、12月にクリスマスやトキ鉄開業10周年イベントの開催、冬期のストーブ設置、たよりの発行などに取り組んだ。	交通政策課	120～121
3	名立太鼓40周年記念事業	名立太鼓連中	390	272	118	結成40周年を迎える名立太鼓連中の活動を周知し、郷土愛の醸成につなげるため、10月20日に名立太鼓40周年記念事業と太鼓競演会を実施し、糸魚川市と長野県からゲストを呼び、演奏を披露したほか、名立太鼓との合同演奏も行うとともに、来場者には特製手拭いを配布した。	文化振興課	130～131
4	名立区いきいきサロン運営事業	名立区いきいきサロン運営協議会	521	338	183	高齢者の閉じこもり防止や健康維持、介護予防に取り組むため、地域住民の自主運営によるいきいきサロン(8地区)と、区域や年齢を限定しないまちなかサロン(3会場)を年間98回実施した。	高齢者支援課	178～179
5	中山間地域再生可能エネルギー活用研究事業	名立区脱炭素地域づくり研究会	118	82	36	再生可能エネルギーを導入するため、中山間地域が小水力発電に取り組む優位性について学ぶ学習会を7月30日に開催した。また、設備導入の基礎資料として活用するため、地域住民にアンケートを行ったほか、3月14日に富山県南砺市へ先進地視察を実施した。	環境政策課	220～221
6	名立そばと旬の農産物フェア事業	名立区農業振興協議会	507	348	159	地域活性化及び地域資源を活用した所得の確保を目指し、趣旨に賛同する農業者、農産加工グループ、農業関係団体、区内事業者等が、行政と共に名立区で作付面積が増加している中山間地域振興作物のそばを活用したそばまつりを7月28日、11月23日、24日に開催した。また、12月4日、11日には、健康づくり講座と連携したそば打ち体験を実施した。	農村振興課	240～241
7	水源保護地域の森活用事業	輝く里不動産の会	273	246	27	地域の誇り、愛着の醸成を図るため、10月22日に市内最大級の水源地である不動地区のブナ林を会場とした「みずの森フェスティバル」を開催した。また、11月9日、10日には事業に協力しているつながり、東京農工大学において当該地域のPRを行った。	農林水産整備課	252～253
8	水源かん養地維持に向けた森林調査事業	不動生産森林組合	2,260	1,582	678	水源かん養地を維持するため、5月22日、7月3日、5日に資源調査のための現地確認を行い、10月31日と11月1日にラジコンヘリコプターによるレーザー測量、11月14日にドローンでの空撮を行った。12月19日には、それら実測調査の実施結果の報告及び今後の伐採計画について話し合いを行った。	農林水産整備課	254～255
9	雪を活かしたまちづくり推進事業	輝く里不動産の会	225	202	23	雪を活かした冬季間のまちづくりを進め、区内の一体感醸成やにぎわいを創出するため、不動地区を会場として2月22日に不動キャンドルロードを開催した。	観光振興課	266～269
10	名立ウォーキングツーリズム事業	ふるさと名立のくらしと文化伝統を語り継ぐ会	168	150	18	うみてらす名立を起終点としたまちなか回遊による交流人口の拡大を図るため、案内看板を区内の神社、寺院前の3か所に設置したほか、3月2日にうみてらす名立で地元企業と共催でスプリングフェスタを開催し、お灸の講演会を行った。	観光振興課	266～269



区名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	担当課	決算書 (ページ)
11	名立オータム フェスタ事業	名立オータム フェスタ実行委 員会	1,565	1,083	482	地域の一体感の醸成と地域活性化、観光客等の 交流人口の増を図るため、9月14日から16日に若 者をターゲットとした海フェスを開催し、休止 していた大鍋まつりに代わる名立オータムフェ スタを実施し、飲食販売のほか、多彩な出演者 によるステージイベント、子どもや若者参加型 のカードゲームを行った。	観光振興課	266～269
12	名立区の魅力を 創造し発信する 事業	特定非営利活動 法人 名立の 100年後を創造 する会	610	548	62	名立区の魅力を市内外へ発信するため、名立谷 浜IC前の景観整備、宇山を紹介するチラシの 発行、謙信公祭に合わせた狼煙上げ、写真コン テスト及び展示会、写真の撮影指導会などを実 施した。	魅力創造課	274～275
計 12件			6,938	5,127	1,811			
総計 175件			148,281	116,388	31,893			

令和6年度地域独自の予算事業 常任委員会別事業一覧表

※実施主体と提案団体が異なる場合は、「実施主体」欄に括弧書きで提案団体名を記載している。  
 ※「自己負担額」欄には、補助事業における実施団体の自己負担額を記載しており、市の直営事業の場合、「-」を記載している。  
 ※計、総計の件数は、未実施の事業を除いて記載している。

常任委員会名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	地区名	担当課	決算書 (ページ)
文教経済常任委員会									
教育委員会									
1	直江津東中学校区小・中学生キャリア教育支援事業	直江津東地域学園運営協議会	3,233	2,909	324	直江津東中学校区における小・中学生の自立や若手リーダーの育成等を地域全体で支援するため、地域の企業や中学校の卒業生、地域住民の協力を得て、小・中学生が地域の先輩等から学ぶ機会を設けたほか、立志式等の行事を開催した。	有田区 保倉区 北諏訪区	学校教育課	310～311
4	外国人市民の児童・生徒への学習支援事業	わくわくクラブ	377	250	127	外国人市民が安心して暮らせる地域を目指すため、8月から3月にかけて、外国人市民の小中学生を対象に、地域に住んでいる小・中学校の退職教員等や英語に精通した人が講師となって、学校の宿題を丁寧に教える教室を60回開催した。	頸城区	学校教育課	316～319
5	三和わくわく探検隊事業	三和の自然と地域を育む会	936	653	283	令和7年3月に閉校する上杉・美守小学校の利活用を住民主体で考えるため、各学校の協力の下、熱気球の搭乗体験と校舎内の見学会を開催した。	三和区	教育総務課	320～321
6	すわっ子わくわく事業	すわっ子クラブ	308	276	32	子どもたちの健全育成や住民の郷土愛の醸成を図るため、学校の長期休業期間を始め、年間を通じて、二貫寺の森での野外活動を5回実施したほか、各種教室を13回実施した。	諏訪区	社会教育課	330～333
7	上雲寺小学校児童の地域お宝発見・地域住民ふれあい事業	上雲寺小学校最寄会	154	136	18	児童目線で地域のお宝を発見し、地域への愛着を育むため、4月から11月まで写真の収集や原稿作成を行い、地域カレンダーを作成し、12月に保護者及び町内会へ配布した。	津有区	社会教育課	330～333
8	青少年健全育成体験事業	特定非営利活動法人 牧振興会	552	495	57	達成感や経験などの学びと成長の場を提供するため、6月から2月にかけて花壇の整備、落ち葉でスタンプづくり、デイキャンプなど子どもたちが普段できないイベントを4回開催した。	牧区	社会教育課	330～333
9	第7回手しごと・手づくり柿崎・上越作品展	手しごと・手づくり柿崎・上越作品展実行委員会	531	422	109	ものづくり文化の伝承と世代間交流を促進するとともに、いきいきと健康に暮らせる地域社会の構築を図るため、柿崎区浄善寺本堂を会場として、9月13日から15日にかけて作品展を開催した。また、作品展の開催に合わせて苔玉づくり、ビーズアクセサリーづくりの体験を実施した。	柿崎区	社会教育課	330～333
10	「うたって・おどって・みて」楽しい暮らしを応援事業	牧文化協会	121	109	12	生涯学び続けることの楽しさを伝え、文化活動参加者や鑑賞者の裾野を広げるため、7月8日、9日に牧文化協会主催による夢まつりを牧コミュニティプラザ、牧体育館で開催した。	牧区	社会教育課	332～333
11	スターフェスティバル2024及び天文教育普及事業	天文指導協力委員会	1,092	908	184	上越一の天文体験施設をいかして、天文教育の普及を図るため、星のふるさと館にて8月13日から15日にかけて、スターフェスティバル2024を開催し、天文講演会を始め、プラネタリウムに星空を投影した中でのヴァイオリンとコーラスのコンサートを行ったほか、天文工作教室などを開催した。	清里区	社会教育課	332～335
12	第41回上越美術協会展及び会場における音楽会とまちなか美術館の開催事業	上越美術協会	243	108	135	上越地域の美術文化の振興を図るとともに、高田市街地の活性化に寄与するため、8月15日から18日にミュゼ雪小町において、第41回上越美術協会展を開催し、最終日には同会場内で音楽会を開催した。また、会期後9月1日から30日には本町商店街の店舗等に希望の作品を貸し出し、まちなか美術館を開催した。	高田区	小林古径記念美術館	346～347
13	文化と文化施設を使った交流促進事業	ミュージアムファンクラブ	284	198	86	文化と文化施設の活用により住民の交流促進を図り、高田区の文化施設が更に多くの住民から親しまれるとともに、住み続けたいまちづくりに寄与するため、文化イベントの企画・開催に向けて高校生から参画者を募り、日本舞踊やフラワーアレンジメントなど高校生対象のワークショップを計6回開催した。	高田区	小林古径記念美術館	346～347

常任委員会名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	地区名	担当課	決算書 (ページ)
14	地域のお宝めぐりミニ冊子作成と現地見学会開催事業	南本町小学校区まちづくり協議会	757	680	77	地域の歴史、名所等を次世代へ伝承し、地域観光の推進、歴史保存や地域愛護の意識高揚を図るため、南本町小学校区内の旧跡や名所15か所に標柱を設置するとともに、学習用のミニ冊子を作成し、7月13日と8月4日に、冊子の説明と現地を見学する学習会を開催した。	高田区	文化行政課	348～349
15	松平忠輝公と五郎八姫の会事業	松平忠輝公と五郎八姫の会	—	—	—	団体の都合により、事業中止	高田区	文化行政課	—
16	郷土芸能無形文化財「春駒」の伝承事業	三郷まちづくり振興会	84	75	9	三郷区の郷土芸能無形文化財「春駒」を伝承するため、民謡踊り教室等を開催した。	三郷区	文化行政課	348～349
17	三郷地区の歴史・史跡を研究する事業	三郷地区の歴史・史跡を研究する会	216	194	22	地域住民の歴史・史跡に関する意識の高揚を図り、歴史資源をいかした地域づくりにつなげるため、越後国分寺推定地と伝えられる場所の地中探査、ジオラマ制作等を実施した。	三郷区	文化行政課	348～349
18	今泉城跡の大ケヤキ保護活用事業	上越妙高駅と共に歩む会	475	427	48	地域の宝である今泉城跡の大ケヤキを保護・活用し、地域住民の意識高揚、誇りや一体感の醸成を図るとともに、にぎわいや交流の促進に寄与するため、5月から11月にかけて大和神社境内の木陰に鑑賞・休憩施設並びに大ケヤキの周辺12か所にのぼり旗を設置したほか、6月2日と8月25日に清掃・美化活動を行った。	和田区	文化行政課	348～349
19	令和6年度 稲谷【だんとうの大杉】保存事業	稲谷【だんとうの大杉】保存会	355	312	43	歴史継承の大切さを学ぶとともに住民間の交流を図るため、4月、6月、11月に美化活動や土壌改良活動を行った。また、11月24日には作業の報告と今後の保存活動について勉強会を行ったほか、市ホームページ「地域の宝」の当該情報を更新し、広く発信した。	高土区	文化行政課	348～349
20	青野「剣の舞」復活事業	青野芸能保存会	397	356	41	青野地区の郷土芸能「剣の舞」を復活・伝承し、地域住民の親睦と地域活性化を図るため、9月から11月にかけて、保育小学校児童へ舞の指導を週に1回実施したほか、伝承用の映像資料を作成した。また、上越まるごと文化祭2024、「地域の宝」の活動団体による民俗芸能の披露にも参加し、「剣の舞」を地区外にPRした。	保倉区	文化行政課	348～349
21	城ヶ峰砦・長浜砦の景観保全事業	谷浜地域づくり協議会	361	318	43	谷浜地域の歴史遺産、観光資源として城ヶ峰砦・長浜砦を継承・PRするため、4月から10月にかけて地域のボランティアを募りながら、両砦周辺の散策道整備や草刈り等を行った。また、8月24日に狼煙上げ、11月10日に秋のウォーキングを実施した。	谷浜・桑取区	文化行政課	348～349
22	里神楽伝承による地域の元氣創造事業	桑谷里神楽伝承会	335	301	34	地域の伝統芸能である桑谷地区の里神楽を継承するため、子ども里神楽練習会を5回、小学校の総合学習での練習を9回実施したほか、伝承用資料を作成した。また、9月28日の月満夜の里神楽では、大人の演者と同一舞台上で子どもが舞を披露した。	谷浜・桑取区	文化行政課	348～349
23	谷浜・桑取地区地域の宝「古道の歴史・地域にわたる昔語り」伝承事業	特定非営利活動法人 かみえちご山里ファン倶楽部	204	143	61	地域への愛着と誇りの醸成及び関係人口増加を図るため、既存記録の読み込みや情報収集、高齢者サロンにおける聞き取り調査等を進め、冊子の原稿素案を整え、地域内の古道の歴史、昔語りを冊子にまとめる活動や小中学生を交えた学習会を実施した。	谷浜・桑取区	文化行政課	348～349
24	宮口古墳公園・遊歩道維持管理事業	市 (提案団体：宮口古墳花の会)	387	387	—	宮口古墳群や資料館への誘客を促進するとともに、幅広い世代へ憩いの場としての公園活用により交流人口の拡大を図るため、花壇での花植えを中心に美化活動を実施するとともに、遊歩道の整備を実施した。	牧区	文化行政課	348～349
25	郷土芸能伝承・保存事業（切光神楽記録保存活動）	牧文化協会	200	180	20	古くから伝えられてきた郷土芸能である切光神楽を次世代へ継承することで地域への愛着を高めるため、伝承活動及び記録保存活動に取り組んだ。	牧区	文化行政課	348～349
26	猿毛城址登山道保存事業	柿崎観光協会	567	508	59	地域住民が地区の歴史・観光資源を再認識するとともに、環境整備・保存の意識を高めるため、城山登山道整備として7月と10月に登山道や山頂広場の雑木伐採を行い、案内看板を設置したほか、城山講演会を開催した。	柿崎区	文化行政課	348～349
27	九戸浜のお宝発掘事業 鶴の浜温泉紹介冊子編	九戸浜町内会	153	137	16	鶴の浜温泉に対する地元住民及び市民の愛着を醸成するため、鶴の浜温泉誕生の経緯をまとめ、資料収集等を行った。	大潟区	文化行政課	348～349

常任委員会名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	地区名	担当課	決算書 (ページ)
	28 長峰城址保存活用事業	越後長峰城址保存会	1,045	918	127	長峰城の歴史や役割、城づくりの特徴等について理解を深めることができるようにするとともに、魅力向上を図るため、5月19日に大胡城・長岡城関係団体との交流、8月4日に長峰城見学会を開催し講師の話を聞きながら堀や土塁などを巡るとともに、6月1日から20日に見学コースの整備、11月2日に草花の苗の植栽を行った。	吉川区	文化行政課	348～349
	29 『吉川区と上杉家の繋がり』大乗寺の歴史伝承事業	大乗寺町内会 (提案団体：吉川区地域協議会)	560	496	64	吉川区大乗寺に伝わる歴史伝承とともに、吉川区内に訪れる人の増加を図るため、10月22日に吉川区内の小中学生を対象とした次世代をターゲットとした講演会、10月27日に大乗寺歴史遺産と吉川区内名所めぐりを実施したほか、大乗寺良海パネル作製や特産品(菓子)の開発を行った。	吉川区	文化行政課	348～349
	30 縄文の郷事業	縄文学校、市 (提案団体：縄文学校)	429	407	22	縄文土器が多数出土している地域文化を活かすため、6月から11月にかけて竪穴式住居の復元作業を行った。また、8月から1月にかけて縄文講座を8回開催した。	中郷区	文化行政課	348～349
	31 昭和の生活や風俗を振り返る事業	三和まなびの会	416	373	43	旧三和村が誕生した昭和の歩みを後世に伝えるため、高齢の住民が暮らしを振り返り、冊子として記録にとどめるとともに、小・中学生の学習で活用することで、今後の地域づくりにつなげた。	三和区	文化行政課	348～349
	32 春日山城跡のさくら育成保存事業	春日山さくら会	79	55	24	上杉謙信公生誕500年に向け、春日山城跡を訪れる市民や観光客を迎え入れる環境を整えるため、年間を通じて苗木の見守りや水はけ対策、下草刈り等を行ったほか、11月に御前清水向かい側に大山桜の植え替えと雪害対策、12月に土壌改良を行った。	春日区	文化行政課	348～351
	33 春日山城跡保存事業	春日山城跡保存整備促進協議会	502	452	50	春日山城跡の保存等を通じ来訪者の増加を図り、地域の宝として次世代へ継承するため、景観保全活動として、春の大掃除と年3回の草刈りを行ったほか、地元の小学4年生120人による松葉かきの支援等を行った。また、11月12日には春日山神社参集殿において講演会を開催した。	春日区	文化行政課	348～351
	34 中高生アスリートのサポート事業	特定非営利活動法人 上越スポーツラボDEW	570	398	172	中高生アスリートが安心して競技を継続できるよう、実技以外の側面から支援するため、栄養指導やメンタルサポート、ケガの予防等に向けた教室を月2回程度開催したほか、特別講師を招いたセミナー・ワークショップ、オンライン講座を開催した。	高田区	スポーツ推進課	354～357
	35 高士地区・高士小学校体育大会事業	高士地区振興協議会	145	72	73	スポーツを通じた地域住民の交流と体力の維持・向上を図るため、5月21日に高士地区と高士小学校の合同体育大会を開催した。	高士区	スポーツ推進課	356～357
	36 えちご・くびき野100kmマラソン直江津おもてなしプロジェクト2024事業	えちご・くびき野100kmマラソン 直江津おもてなしプロジェクト2024実行委員会 準備会	1,436	1,285	151	ランナーをおもてなしの心で出迎え、交流を通して直江津の魅力発信と地域活性化を図るため、屋上や山車、太鼓の演奏により、地域一体となってランナーを応援するとともに、イベント開催後に、直江津での沿道応援の様子を紹介する写真展を開催した。	直江津区	スポーツ推進課	356～357
	37 有田地区体育・レクリエーション事業	有田地区体育・レクリエーション協会	377	339	38	有田地区住民の体力づくりと親睦を図り、地域の活性化と活力ある元気なまちづくりを促進するため、6月9日に町内対抗親善輪投げ大会、7月14日にソフトバレーボール大会を実施するとともに、10月6日に有田地区を6ブロックに分けて競う有田地区体育大会を開催した。	有田区	スポーツ推進課	356～357
	38 うらスポマラソン大会事業	特定非営利活動法人 うらがわらスポーツクラブ	1,165	325	840	青少年の健全育成や市民の健康増進につなげる場とするため、参加ランナー、スタッフ、沿道でのボランティアなど、関わる住民がそれぞれ体力づくりや地域力の向上を意識づける機会として、6月16日にうらスポマラソン大会を開催した。	蒲川原区	スポーツ推進課	356～357
	39 「テニスのまち柿崎」スポーツ交流促進事業	柿崎テニスクラブ	411	266	145	交流人口の増加を図るとともに、テニスのまち柿崎の歴史を次世代につなぐ人材を育成するため、柿崎第1庭球コートを会場に、10月12、13日に第1回柿崎オープンテニス大会を開催したほか、大会会場にて10月13日にテニス講習会を開催した。	柿崎区	スポーツ推進課	356～357
	40 「上越自転車まつり」光ヶ原高原ヒルクラ・上越里山ライド	光ヶ原高原ヒルクラ・上越里山ライド実行委員会 (提案団体：板倉区地域協議会)	6,740	3,015	3,725	自転車を活用したスポーツ振興等を図るとともに、板倉区・清里区・牧区・中郷区が連携した広域的な地域振興につなげるため、7月13日、14日において光ヶ原高原の地形を生かしたヒルクライムレースと、中山間地域の豊かな自然を楽しみながら走るロングライドを実施した。	板倉区	スポーツ推進課	356～357

常任委員会名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	地区名	担当課	決算書 (ページ)
<b>産業部</b>									
1	さんわ桜の陣事業	さんわ桜の陣実行委員会、市（提案団体：さんわ桜の陣実行委員会）	1,314	935	379	三和区が誇る桜と食の魅力を広く発信するとともに、地域経済の好循環を生み出すため、4月7日に区内外の事業者と住民が交流を深めるイベントとしてさんわ桜の陣2024を開催した。	三和区	産業政策課	264～265
2	交流と賑わいによる「みなとまちづくり」事業	直江津港周辺活性化協議会	2,500	1,840	660	直江津港を拠点としたまちの活性化を図るため、佐渡汽船ターミナルを会場に直江津港盆踊り大会や寒ぶりまつりを実施するとともに、直江津・佐渡の魅力発信パネル展を長野市で開催した。	直江津区	産業立地課	290～291
<b>文化観光部</b>									
1	風鈴街道 in 雁木2024開催事業	越後高田・雁木ねっとわーく	252	210	42	雁木を歴史的文化遺産として市民に広く認識してもらい、歴史景観を後世に残していくための機運の醸成及び観光振興に役立てるため、8月1日から16日の間、区内28町内の雁木の軒先に風鈴を掲出したほか、雁木の魅力写真コンテストを行い、応募作品を3月1日から2日に市民プラザで展示した。	高田区	文化振興課	130～131
2	高田小町周辺案内マップ改訂と小町広場上映事業	特定非営利活動法人 街なか映画館再生委員会	399	358	41	高田小町界隈の歴史資源を活用して街なか散策の促進を図るとともに、交流人口の増に寄与するため、高田小町周辺の案内マップを改訂し、高田世界館や高田小町などの施設に配置するとともに、10月12日と11月9日に高田小町広場で大型スクリーンによる野外上映会を実施した。	高田区	文化振興課	130～131
3	地域資源を活かした高田まちづくり事業	特定非営利活動法人 街なみFocus	713	570	143	雁木町家の景観や歴史文化の保全を推進するとともに、交流人口の増加に寄与するため、雁木通りに面した窓や室外機への格子の取り付け等を行ったほか、街なみ生活景観保全の啓発事業として地域の祭などでの景観保全のPRや地域住民も参加して干し柿、切り干し大根づくりを行った。	高田区	文化振興課	130～131
4	「レルヒのアルバム」の発行及び顕彰事業	レルヒの会	1,932	1,352	580	日本スキー発祥の地である上越（金谷山）とレルヒ少佐の功績を発信し、地域への誇りや愛着をもつ心を育むとともに地域の活性化を図るため、レルヒのアルバムを500部発行し、関係機関、団体等への配布や、スキーの日、レルヒ祭で冊子の紹介等を行った。	金谷区	文化振興課	130～131
5	林富永邸一般公開応援事業	林富永邸サポーターズクラブがんばれ！林くん	2,362	2,076	286	市指定文化財「林富永邸」の魅力を高めるため、庭園に散策路を整備したほか、高木枝の伐採を行い、サポーター会員の協力の下、5月と11月の計4日間、一般公開を実施した。	三和区	文化振興課	130～131
6	北部地区の文化・賑わいを創出する事業	高田区北部振興会	589	466	123	芸術や文化を通じた市民の情緒の向上に寄与し、高田区北部地域の活性化や地域づくりを図るため、11月3日から29日にかけて陀羅尼八幡神社において、紅葉まつりを開催し、紅葉のライトアップによる景観を創出するとともに、地域の演奏家による野外演奏会を開催した。	高田区	文化振興課	130～131
7	第3回にいがた水墨画フェスティバル開催事業	にいがた水墨画フェスティバル実行委員会	930	600	330	水墨画を通じた文化の振興を図るとともに、高田区のにぎわいに寄与するため、県内の水墨画愛好家等から出展を募り、3月20日から24日にミューゼ雪小町において、第3回にいがた水墨画フェスティバルを開催した。	高田区	文化振興課	130～131
8	お馬出しプロジェクト事業	お馬出しプロジェクト	576	460	116	城下町高田に残る歴史ある地名や行事等を大切に、次世代に伝え、まちの活性化につなげるため、高田城下・時代絵巻練り歩きを4月7日に観桜会会場まで行ったほか、9月20日と12月13日に地域の有識者を招いた講演会、1月25日に高田まちかど交流館でふるさとの唄コンサート等を開催した。	高田区	文化振興課	130～131
9	高田警女の文化の発信事業	特定非営利活動法人 高田警女の文化を保存・発信する会	285	220	65	まちの誇りを醸成するとともに、高田区の交流人口の増加に寄与するため、5月12日に天林寺（寺町3丁目）での妙音講と警女唄演奏会、2月8日に高田警女の門付け再現と警女唄演奏会を行ったほか、9月19日から12月10日に国立民俗学博物館（大阪）で開催された企画展に参加した。	高田区	文化振興課	130～131
10	芳澤謙吉翁顕彰事業	芳澤謙吉翁顕彰会	246	219	27	芳澤謙吉翁の功績や生き方に対する地域住民の関心と理解を深めるため、8月3日に諏訪地区公民館で講演会、11月13日と20日に芳澤記念館で学習会を開催したほか、パンフレット（2種類）を作成し、記念館等へ配置した。また、公園の景観保持のため、年3回清掃等を実施した。	諏訪区	文化振興課	130～131

常任委員会名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	地区名	担当課	決算書 (ページ)
11	戸野目・四ヶ所雁木通り活性化支援事業	戸野目・四ヶ所雁木通り活性化協議会	498	448	50	戸野目・四ヶ所雁木通り地域の資源をいかして人が集まりたくなる場所と機会を作るため、5月から12月までの間、保阪邸庭周辺で環境学習や植栽活動を8回実施した。	津有区	文化振興課	130～131
12	前島密翁献碑祭102周年事業	前島密翁生誕の地献碑祭実行委員会	1,292	1,151	141	前島密翁の偉業を称え、住民の郷土愛を醸成するため、7月1日に前島記念館において、第102回前島密翁献碑祭を開催した。また、8月10日に前島密翁サミットを開催し、講演会とパネルディスカッションを行ったほか、その様子を動画配信した。	津有区	文化振興課	130～131
13	第15回浦川原和太鼓祭	特定非営利活動法人 保倉川太鼓	905	751	154	日本古来の和太鼓を通じ、日本の伝統文化と和の心を浦川原区から発信し、当該地区を人と地域が元気なまちとするため、10月12日に第15回浦川原和太鼓祭を開催した。	浦川原区	文化振興課	130～131
14	川上山里の風コンサート事業	川上地区協議会	901	673	228	地域の活力維持と郷土愛を育むため、地域の宝物として維持管理している川上会館（旧川上小学校木造体育館、国登録有形文化財）を活用し、川上山里の風コンサートを10月19日に開催した。	牧区	文化振興課	130～131
15	3世代交流事業 人魚の塚継承	雁子浜町内会	742	667	75	大瀧区に伝わる「人魚伝説」及び小川未明文学への地元住民や来訪者の関心を高め、世代間交流を図るため、人魚塚の整備を実施した。また、6月21日に赤い蠟燭と人魚朗読鑑賞会、6月30日に小川未明文学講演会を開催した。	大瀧区	文化振興課	130～131
16	チェコ共和国の音楽家との文化交流事業	夢をかなえる会	824	735	89	チェコ共和国の音楽家と培ってきた文化交流を継続発展させ、地域住民、子どもたちが豊かな心を持って生きることができるよう、演奏家3人を招き、10月19日に吉川中学校音楽祭に参加し、プラハオーボエトリオ・コンサートを開催するとともに、中学生の発表の後、全生徒合唱において合同演奏を行った。	吉川区	文化振興課	130～131
17	板倉区の史跡文化財を広め交流人口の増加を狙う	いたくら文化研究会	522	396	126	板倉区の史跡を区内外に発信し、人的交流の促進や地域愛の醸成を図るため、区内の旧跡をクイズ形式で巡る歴史ミステリー小説仕立てのガイドブックを2,000部作成し、スタンプラリーを実施した。また、解決編も配布し、キーワードが完成した参加者には板倉名所絵はがきセットを贈呈した。	板倉区	文化振興課	130～131
18	名立太鼓40周年記念事業	名立太鼓連中	390	272	118	結成40周年を迎える名立太鼓連中の活動を周知し、郷土愛の醸成につなげるため、10月20日に名立太鼓40周年記念事業和太鼓競演会を実施し、糸魚川市と長野県からゲストを呼び、演奏を披露したほか、名立太鼓との合同演奏も行うとともに、来場者には特製手拭いを配布した。	名立区	文化振興課	130～131
19	坂口記念館の特色を活かした講座事業	市 (提案団体：特定非営利活動法人 くびき来夢ネット)	101	101	-	坂口記念館の魅力発信し、交流人口の拡大を図るため、坂口記念館で発酵を広める講座として、9月26日に発酵講座、12月13日にさかきん発酵鍋づくり、3月15日に味噌づくり体験を行った。	頸城区	文化振興課	132～133
20	花の苗 里親育成事業	市 (提案団体：特定非営利活動法人 くびき来夢ネット)	346	346	-	区内を花いっぱいにする活動を通じて、住環境の整備やコミュニティの醸成を図るため、坂口記念館を会場に6月12日、9月27日に挿し木講習会を実施した。また、挿し木で頸城区推奨の花を増やすため、希望する町内会などに坂口記念館で増やした苗木の配布を行った。	頸城区	文化振興課	132～133
21	「雪まつり(キャンドルイベント)」開催による地域交流・地域活性化事業	高土地区雪まつり実行委員会	2,619	2,356	263	地域の魅力を発信し、知名度を上げるとともに、住民の団結力を高めるため、2月22日に岩の原葡萄園及び高土地区多目的研修センターにおいて、高土雪まつりを開催した。	高土区	観光振興課	266～269
22	山のうへの雪まつり事業	山のうへの雪まつり実行委員会	2,500	855	1,645	交流人口の増加と地域活性化を図るため、地域住民が自らのアイデアと行動により安塚区の中核的な拠点であるキュービットパレイススキー場を活用し、2月22日に安塚キャンドルロードの開催とあわせ、雪上花火やゲレンデ逆走・宝探しなどを行った。	安塚区	観光振興課	266～269
23	山のうへの真夏の雪まつり事業	山のうへの雪まつり実行委員会	1,293	905	388	安塚における通年観光の実現に資するため、スキー場の閑散期である真夏の8月24日に雪室の雪を活用した、雪山の創出やアウトドア体験などのイベントを開催した。	安塚区	観光振興課	266～269

常任委員会名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	地区名	担当課	決算書 (ページ)	
	24	うらがわら雪あかりフェスタ事業	うらがわら雪あかりフェスタ実行委員会	269	242	27	区内における交流と区外からの誘客を進め、雪と親しみながら地域活力の向上を図るため、2月22日に開催された灯の回廊の一環として、うらがわら雪あかりフェスタを開催するとともに、その見どころや茶屋など、来場者を楽しんでいただけるポイントやシャトルバスの運行ルートを掲載したおでかけマップや誘導看板を作成した。	浦川原区	観光振興課	266～269
	25	地域の宝を活かした「薬師 R e : P r o j e c t」地域活性化事業	細越平生会	658	590	68	交流・関係人口の更なる拡大を図るため、5月から10月にかけて当地域の里山である薬師山道の整備を行い、9月7日から10月5日にブナの森美術館、3月1日にユキノアカリを開催した。	大島区	観光振興課	266～269
	26	地域の活性化促進事業（まき深山のともしび）	牧区地区協議会連絡会議	871	783	88	にぎわいを創出するとともに地域の魅力を発信し区内外に交流の輪を広げるため、2月15日に冬の一大イベントである灯の回廊に参画し、牧区全体の手作りイベントまき深山のともしびを開催した。	牧区	観光振興課	266～269
	27	緑日とお酒まつり事業	鶴の浜温泉観光組合	1,656	1,155	501	鶴の浜温泉街の閑散期のにぎわいを創出するため、9月15日に昔懐かしい緑日と上越のお酒を集めたまつりイベントを実施した。	大潟区	観光振興課	266～269
	28	鶴の浜温泉色彩音楽花火事業	鶴の浜温泉観光組合	4,013	2,788	1,225	鶴の浜温泉の魅力を市内外に発信し、来訪者増を図るとともに地域住民の活力に資するため、9月15日に鶴の浜温泉の名物である色彩音楽花火を実施した。	大潟区	観光振興課	266～269
	29	大池の四季を感じる散策ツアー事業	特定非営利活動法人 頸城区観光協会 (提案団体：特定非営利活動法人 くびき里やま学校)	195	173	22	大池・小池の魅力を活かし、交流人口の拡大を図るため、四季を通じて身近な大池の自然を体験する散策ツアーを年5回実施するとともに、散策ツアーの実施に向けた散策道の維持管理を行った。	頸城区	観光振興課	266～269
	30	吉川観光重点2地区（尾神岳エリア、よしかわ道の駅エリア）活性化推進事業	吉川観光協会	2,878	2,590	288	吉川区を代表する地域資源である尾神岳エリアと道の駅よしかわ杜氏の郷エリアの活性化を図り、吉川区、ひいては上越市の観光振興に寄与するため、8月11日に山の上フェスティバルを開催し、音楽ライブイベント、売店、キッチンカー販売などを行うとともに、10月20日に尾神そば早食い選手権、11月17日に尾神岳山頂でトレッキングを実施した。	吉川区	観光振興課	266～269
	31	灯火のイベント事業	三和の自然と地域を育む会	306	260	46	地域のつながりを深めるとともに、区内外の来訪者と住民の交流人口を拡大するため、雪灯籠やLED灯籠などの演出により、2月15日に開催された灯の回廊に参画し、行政との協働イベントとして開催した。	三和区	観光振興課	266～269
	32	雪を活かしたまちづくり推進事業	輝く里不動の会	225	202	23	雪を活かした冬季間のまちづくりを進め、区内の一体感醸成やにぎわいを創出するため、不動地区を会場として2月22日に不動キャンドルロードを開催した。	名立区	観光振興課	266～269
	33	名立ウォーキングツーリズム事業	ふるさと名立のくらしと文化伝統を語り継ぐ会	168	150	18	うみてらす名立を起終点としたまちなか回遊による交流人口の拡大を図るため、案内看板を区内の神社、寺院前の3か所に設置したほか、3月2日にうみてらす名立で地元企業と共催でスプリングフェスタを開催し、お灸の講演会を行った。	名立区	観光振興課	266～269
	34	名立オータムフェスタ事業	名立オータムフェスタ実行委員会	1,565	1,083	482	地域の一体感の醸成と地域活性化、観光客等の交流人口の増を図るため、9月14日から16日に若者をターゲットとした海フェスを開催し、休止していた大鍋まつりに代わる名立オータムフェスタを実施し、飲食販売のほか、多彩な出演者によるステージイベント、子どもや若者参加型のカードゲームを行った。	名立区	観光振興課	266～269
	35	沖見地区観光拠点づくり事業	レストハウス「けやき」周辺整備の会	216	194	22	沖見地区の玄関口であるふるさと村自然と憩の森を地域の観光拠点とするため、7月から11月にかけて花の植栽や遊歩道の整備を行った。	牧区	観光振興課	270～273
	36	謙信公生誕500年に向けた機運醸成事業	特定非営利活動法人 越後まほろば倶楽部	236	115	121	上杉謙信公生誕500年の節目に向け、市民の機運醸成を図り、にぎわいあるまちづくりを推進するため、生誕日の1月21日に上越文化会館において生誕495年記念講演会を開催した。	春日区	魅力創造課	274～275

常任委員会名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	地区名	担当課	決算書 (ページ)	
	37	そば畑おためし オーナー制度事業	特定非営利活動 法人 越後まほ ろば倶楽部	187	130	57	春日山城跡の魅力向上を図り、再来訪を促すため、そば畑のお試しオーナー制度を立ち上げ、ホームページのほか、そばの試験栽培(8月から10月)や試食交流会の演習(11月)の機会を捉えて制度の周知を図った。	春日区	魅力創造課	274~275
	38	上越妙高駅賑わ いづくり環境整 備事業	上越妙高駅と共 に歩む会	169	151	18	上越妙高駅利用者に当地のおもてなしや義の心を届けるとともに、主要イベント等にいがない、にぎわいと交流の推進を図るため、上越妙高駅の自由通路等18か所に通年デザインののぼり旗3種類、加えて観覧会、観覧会の開催時にはPRののぼり旗を30か所に設置したほか、のぼり旗の設置・撤去時には、ゴミ拾い等美化活動を行った。	和田区	魅力創造課	274~275
	39	直江津写真フェ ア事業	上越写真連盟	426	346	80	直江津の魅力を見直し、発信するため、「撮って発見 直江津の魅力」をテーマにした写真コンテストを開催するとともに、11月30日から12月1日に市民プラザ、1月24日から27日にエルマールにて応募作品の展示を行った。	直江津区	魅力創造課	274~275
	40	直江津地区活性 化事業	三八朝市周辺ま ちづくり協議会	420	375	45	直江津の魅力である「日本海と夕日」の発信と地域内外における交流の広がりを図るため、5月19日から9月16日の間、海岸を訪れた方からの写真投稿を募集し、投稿写真による夕日写真展を11月2日から4日までエルマールにて開催した。	直江津区	魅力創造課	274~275
	41	くびき野サイク ルロゲイニング in直江津事業	くびきのサイク ル楽しむ会	58	40	18	サイクルーツリストに対する直江津の魅力発信、交流人口の拡大を図るため、サイクリングを通じて地域の歴史・文化を再発見するイベントとしてサイクルロゲイニングを8月25日に開催した。	直江津区	魅力創造課	274~275
	42	名立区の魅力 を創造し発信す る事業	特定非営利活動 法人 名立の 100年後を創造 する会	610	548	62	名立区の魅力を市内外へ発信するため、名立谷浜IC前の景観整備、宇山を紹介するチラシの発行、謙信公祭に合わせた狼煙上げ、写真コンテスト及び展示会、写真の撮影指導会などを実施した。	名立区	魅力創造課	274~275
	43	大池のキャンプ 場を活かし、遊 歩道から山城巡 回を楽しむ事業	雁金城跡保存会	499	449	50	大池に近接する雁金城跡を活用し、交流人口の拡大を図るため、大池・小池の利用者が雁金城跡に安全に登れるよう大池側からの登山道の整備を行うとともに、8月24日に謙信公祭にあわせた狼煙上げ、2月2日に山城探訪の楽しみとして雁金城跡・茶臼山城跡に関する歴史講座を実施した。	頸城区	観光振興課	274~277
	44	大池いこいの森 施設運営事業	特定非営利活動 法人 頸城区観 光協会	6,228	4,315	1,913	大池・小池の魅力を活かし交流人口の拡大を図るため、ビジターセンターを拠点にキャンプ場の運営と物品販売等のサービスの提供を行うとともに、休憩所の解放等を行った。	頸城区	観光振興課	274~277
	45	ベース・キャン プ in 光ヶ原高 原事業	光ヶ原高原フ ァン倶楽部	2,932	2,638	294	交流人口の増加を促進し、地域振興を図るため、光ヶ原高原キャンプ場の整備及び運営を行った。なお、8月31日に予定していたイベントは台風接近のため中止となった。	板倉区	観光振興課	274~277
	46	鶴の浜人魚館美 化活動事業	人魚館サポ ータークラブ	77	52	25	鶴の浜温泉及び鶴の浜人魚館への地域愛の醸成や利用促進を図るため、鶴の浜人魚館敷地内の草刈りや植栽等の美化活動を年4回実施した。	大潟区	観光振興課	276~279
	47	いたくら里山彩 花事業	みどりやすらぎ グループ	3,608	3,215	393	観光集客・地域の活性化を図るため、4月20日から5月12日にかけて、いたくら芝桜まつりを開催した。また、開催にあたり看板や花壇柵の設置、こいのぼりの掲揚などの作業を地域の方と連携して取り組んだ。	板倉区	観光振興課	276~279
計			88件	79,698	60,429	19,269				

厚生常任委員会

健康福祉部

1	福祉外出支援事 業	特定非営利活動 法人 三和区振 興会	2,173	560	1,613	障害のある人や介護が必要な高齢者等の外出を支援するとともに、介助する家族等の負担を軽減するため、通院や買い物の送迎サービスを行った。	三和区	福祉課	170~171
2	高齢者安全な暮 らし支援事業	ひとふさの会	281	165	116	高齢者が孤独を感じることなく、健康的に暮らせるよう、町内会による見守り活動等のほか、8月から11月にかけて交流会を4回実施した。また、弁当の配食サービスを毎月1回実施し、配達時の声掛けを行った。	高土区	高齢者支援課	174~175



常任委員会名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	地区名	担当課	決算書 (ページ)
3	ゲートボールによる高齢者の健康増進と地域の憩いの場づくり事業	戸野目公園芝ゲートボール場運営委員会	203	181	22	高齢者を始めとした住民の健康増進を図るため、4月から11月までゲートボール場や花壇の環境整備を行うとともに、10月には上越地域ゲートボール大会を開催した。	津有区	高齢者支援課	178～179
4	有田地区いきいき支援事業	有田福祉の会	665	598	67	地域全体で支え合う基盤を作り、地域活性化を図るため、65歳以上を対象とした体操講座等を行う高齢者サロンを68回、生後1か月から2歳頃の親子を対象とした、絆づくりを促進する子育てサロンを18回、未就学児の親子を対象とした、親子で楽しめる講座等を5回実施した。	有田区	高齢者支援課	178～179
5	中郷区高齢者いきいき支援事業	中郷区老人クラブ連合会	1,371	816	555	高齢者の仲間・健康・生きがいづくりの場を創出するため、6月から3月にクラブ体験、7月19日、9月27日にグラウンドゴルフ大会、10月9、10日に自立体力検定、11月5、6日にノルディックウォーク体験、3月7日に自立体力検定測定員講座、3月12日にポッチャ交流会の6つの取組を実施した。	中郷区	高齢者支援課	178～179
6	名立区いきいきサロン運営事業	名立区いきいきサロン運営協議会	521	338	183	高齢者の閉じこもり防止や健康維持、介護予防に取り組むため、地域住民の自主運営によるいきいきサロン（8地区）と、区域や年齢を限定しないまちなかサロン（3会場）を年間98回実施した。	名立区	高齢者支援課	178～179
7	高齢者支援・交流事業（「買い物ツアー」の実施）	三郷まちづくり振興会	171	125	46	高齢者の買い物支援と相互交流を促進するため、7月から3月にかけて、買い物ツアーを3回実施した。	三郷区	高齢者支援課	180～181
8	高士地区お買い物ツアー事業	高士地区婦人会	112	93	19	閉じこもりがちで移動手段に限られる高齢者に対し、買い物支援と交流機会を創出するため、6月から3月にかけて買い物ツアーを8回実施した。	高士区	高齢者支援課	180～181
9	「こ食」解消で健康な身体づくり事業	一般社団法人中郷区さとまる学校	1,152	688	464	こ食に起因する栄養不足や肥満などの生活習慣病のリスクを回避するため、7月から8月にかけて、市保健師による講話や地域に伝わる料理を提供するさとまる食堂に加え、学習時間や体験メニュー等を取り入れた令和の寺子屋、自然体験を実施した。	中郷区	健康づくり推進課	210～211
<b>こども・子育て部</b>									
1	地域であんしん子どもの人権啓発事業	CAP・じょうえつ	432	388	44	子どもたちが地域のつながりの中で安心して過ごせる環境づくりを推進するため、ワークショップを計10回、朝市等でのPRを計13回、10月12日に自死の現状等をテーマに講演会を開催したほか、各種相談先等を掲載したあんしんマップを作成し、支援者に配布した。	高田区	こども家庭センター	184～185
2	親子の「いきるチカラ」向上事業	いきるチカラ上越	—	—	—	団体の都合により、事業中止	金谷区	こども家庭センター	—
3	三和ふれあい食堂事業	三和ふれあい食堂運営委員会	485	240	245	食を通じて地域の世代間交流を図るため、子どもから高齢者まで地域住民が気軽に集える三和ふれあい食堂を年5回開催した。	三和区	こども家庭センター	184～185
4	子どものい〜場所開設事業	市（提案団体：中郷区地域協議会）	773	773	—	子ども同士が気軽に集まり自由な活動ができる場所を提供するため、9月9日、10月7日、11月12日、28日、12月16日、2月17日、3月10日に子どものい〜場所を開設した。	中郷区	こども家庭センター	196～197
5	三世代雁木フェスティバルとふれあい事業	南三世代交流プラザ運営協議会	993	868	125	世代間交流の推進及び南三世代交流プラザの利用と地域住民の健康福祉を促進するため、8月3日と12月21日に三世代交流のつどいを開催したほか、9月29日には南三世代交流プラザ前の雁木通りを歩行者天国にして第20回雁木通りフェスティバルを開催した。	高田区	こども家庭センター	196～197
<b>環境部</b>									
1	中山間地域再生可能エネルギー活用研究事業	名立区脱炭素地域づくり研究会	118	82	36	再生可能エネルギーを導入するため、中山間地域が小水力発電に取り組む優位性について学ぶ学習会を7月30日に開催した。また、設備導入の基礎資料として活用するため、地域住民にアンケートを行ったほか、3月14日に富山県南砺市へ先進地視察を実施した。	名立区	環境政策課	220～221

常任委員会名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	地区名	担当課	決算書 (ページ)
2	正善寺ダム周辺の紫陽花の維持管理及び水質保全と環境美化事業	正善寺紫陽花会	119	107	12	ダム公園としての景観保持と観光振興のため、4月から10月にかけて、正善寺ダム周辺と沿線の紫陽花の維持管理、不法投棄ごみの回収作業及び紫陽花のライトアップ等を実施した。	金谷区	生活環境課	220～221
3	天王川クリーンナップ大作戦事業	直江津プライド2021	97	87	10	環境意識の向上とまちづくり活動の意識醸成を図るため、直江津の重要な水辺空間である天王川内及び天王川沿いの清掃活動を11月4日に地域住民全体で行った。	直江津区	生活環境課	220～221
4	谷内池の環境保全とオニバス再生プロジェクト事業	三和の自然と地域を育む会、市(提案団体：三和の自然と地域を育む会)	6,982	6,833	149	市指定文化財「谷内池とオニバス」の価値を高め、次世代へ引き継いでいくため、谷内池と中学校プールでオニバスの繁殖に取り組みとともに、池周辺の遊歩道整備や草刈り等、環境整備と維持管理を行った。	三和区	環境政策課	224～225
計 17件			16,648	12,942	3,706				

農政建設常任委員会

農林水産部

1	隕石落下公園周辺の環境整備事業	市(提案団体：一般社団法人 榑池農業振興会)	898	898	—	榑池隕石落下公園をアピールし交流人口を増やすため、東屋の塗装及び周辺の樹木を伐採するなど、当該施設周辺の環境整備を行うとともに、星のふるさと館を中心とした観察会等のイベントを実施した。	清里区	農林水産整備課	238～239
2	名立そばと旬の農産物フェア事業	名立区農業振興協議会	507	348	159	地域活性化及び地域資源を活用した所得の確保を目指し、越旨に賛同する農業者、農産加工グループ、農業関係団体、区内事業者等が、行政と共に名立区で作付面積が増加している中山間地域振興作物のそばを活用したそばまつりを7月28日、11月23日、24日に開催した。また、12月4日、11日には、健康づくり講座と連携したそば打ち体験を実施した。	名立区	農村振興課	240～241
3	「棚田のきらめき」事業	泉町内会	1,275	1,147	128	地域の連帯感や活力の向上、山間地の棚田を中心とする役割や魅力等の発信、交流人口の創出を図るため、7月27日から8月28日の間、地元小中学校などと協力しながら、約8haの棚田に2,000個のソーラーLEDライトを設置し、棚田のきらめきを実施した。	牧区	農村振興課	242～243
4	棚田と里山を取り巻く生物多様性の保全と利活用事業	石谷町内会	174	117	57	持続可能な生物多様性の保全と地域の振興を図るため、6月30日に棚田で生きもの調査ゲーム&ランチを開催し、ゲーム形式の生きもの調査、講師による水田生態系の解説、地域の食材を使った食事会などを行った。	吉川区	農村振興課	242～243
5	やすづか「小さな祭り」開催事業	特定非営利活動法人 NPO雪のふるさと安塚	674	603	71	各種体験教室やコンサート等の実施を通して、地域内外からの来訪者に各活動団体の活動内容を知ってもらうため、10月5日から14日の間に雪だるま物産館や雪中貯蔵施設ユキノハコなどの各会場でイベントを開催した。	安塚区	農村振興課	244～245
6	『健康寿命日本一を目指す「男の料理教室」』開催事業	高新会	54	49	5	地元で収穫される食材について学び、地域全体の健康寿命を延ばすため、7月から3月にかけて学習会を5回開催したほか、その成果をチラシにまとめ、地域へ周知した。	高士区	農政課	248～249
7	郷土料理伝承事業	特定非営利活動法人 よもぎの会	216	129	87	昔ながらの郷土料理や伝統食を次世代へ継承するため、4月から12月にかけて、地元の食材を使用した笹餅やかんぴょうづくり、正月の餅つきなどの郷土料理体験教室を9回開催した。	牧区	農政課	248～249
8	牧区棚広産雪下キャベツ「深山姫」収穫体験事業	農事組合法人 棚広生産組合	—	—	—	大雪に対する安全確保を優先し、事業中止	牧区	農村振興課	—
9	イタヤカエデの山里づくり事業	上越里山倶楽部(提案団体：牧区地域協議会)	130	90	40	牧区に自生するイタヤカエデ及び樹液の加工品であるメープルシロップの活用による地域振興を促進し、区内の新たな産業や雇用の創出につなげるため、イタヤカエデの魅力伝える講演会を10月27日に開催し、樹液でいれたコーヒーとメープルシロップの試飲、苗木の頒布、子どもたちの木工教室などを実施した。	牧区	農林水産整備課	252～253

常任委員 会名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	地区名	担当課	決算書 (ページ)
10	木と花の駅プロジェクト事業	里山文化研究会	571	338	233	里山資源の活用による地域経済の活性化を目指し、木と花の駅を5月25日、7月27日、11月23日の計3回開催し、薪、きのこの榎木、花の販売、焚火体験などのイベントを実施し生産者と購買者のマッチングを行った。	吉川区	農林水産整備課	252～253
11	水源保護地域の森活用事業	輝く里不動の会	273	246	27	地域の誇り、愛着の醸成を図るため、10月22日に市内最大級の水源地である不動地区のブナ林を会場とした「みずの森フェスティバル」を開催した。また、11月9日、10日には事業に協力しているつながりて、東京農工大学において当該地域のPRを行った。	名立区	農林水産整備課	252～253
12	水源かん養地維持に向けた森林調査事業	不動生産森林組合	2,260	1,582	678	水源かん養地を維持するため、5月22日、7月3日、5日に資源調査のための現地確認を行い、10月31日と11月1日にラジコンヘリコプターによるレーザー測量、11月14日にドローンでの空撮を行った。12月19日には、それら実測調査の実施結果の報告及び今後の伐採計画について話し合いを行った。	名立区	農林水産整備課	254～255
<b>都市整備部</b>									
1	御館川リバーサイド環境美化事業	大豆町内会	68	60	8	春日山城跡の入口の景観美化を図るため、4月から11月まで住民による花壇整備や、観光客をきれいな環境で迎入れるためのクリーン活動を実施したほか、9月に敬老会を開催した。	春日区	都市整備課	126～127
2	三郷のバス停を花で飾る事業	三郷花を楽しむ会	81	73	8	地域住民の交流促進と景観美化を図るため、6月から11月にかけて、プランターの花植え作業を2回実施した。	三郷区	都市整備課	126～127
3	クリーンナップ上越in五智事業	ひまわり会	568	510	58	海岸線（市道五智居多ヶ浜シーサイドライン線）における環境美化のため、植栽及び清掃活動を行うとともに、国府小学校の児童の協力を得て作成したゴミ捨てマナー啓発看板を植栽箇所に設置した。	直江津区	都市整備課	126～127
4	R350花壇整備事業	350同友会	468	420	48	地域住民から楽しんで歩いていただくことで、周辺地域の環境美化活動と地域住民の健康を促進するため、国道350号沿線の花壇の植栽や草取りを行い、花壇を美しく整備した。	有田区	都市整備課	126～127
5	保倉地区環境美化事業	保倉まちづくり振興会	327	294	33	保倉地域の環境美化や住民同士の交流を推進し、地域の活性化を図るため、保倉地区町内会、保倉小学校、保倉保育園、保倉地区公民館等の花壇や公園等に住民が花苗4,300鉢を植栽し、各町内会等で水やり、草取りを行った。	保倉区	都市整備課	126～127
6	北諏訪を花で飾る事業	北諏訪まちづくり振興会	103	90	13	北諏訪区の環境美化、連帯感の醸成、まちづくりに対する意識高揚を図るため、スイセンの球根を各町内や小学校、保育園等へ配布し、住民が協力して植栽した。	北諏訪区	都市整備課	126～127
7	頸城線植栽モデル事業	くびき花の会	767	689	78	区内を花いっぱいにする活動を通じて、住環境の整備やコミュニティの醸成を図るため、6月7、8日に頸城線、高速道路側道交差点近くの植樹帯40メートルの間にモデル的に花木の植栽を行った。	頸城区	都市整備課	126～127
8	青田川桜並木整備と環境啓発事業	青田川を愛する会	861	688	173	地域の宝である青田川の保存と景観づくりを通じて、市民の河川愛護意識の高揚を図るため、青田川の桜並木の枝払い、施肥等を行ったほか、環境保全啓発ポスターの作成及び流域町内会等への配布並びに8月17日に青田川灯りの夕べ、10月27日に青田川茶会を開催した。	高田区	河川海岸砂防課	288～289
9	五智公園の環境保全、有効活用事業	五智公園を育てる会	303	270	33	五智公園の価値や魅力を一層高めていくことを目的に、公園の植生の改善及び希少植物の保護、紹介パネルの展示、リーフレットの配布等を行った。	直江津区	都市整備課	292～295
10	雁木の景観保全と住民交流推進事業	南本町三丁目まちづくり協議会	658	572	86	雁木の町並み、文化を活用したまちづくりの推進、雁木の保全・再生や景観づくり等を図るため、個人宅の雁木を地区の色彩ガイドラインに基づいて住民等が塗装したほか、7月24日に住民交流お祭り広場、11月27日に雁木フォーラムを開催した。	高田区	都市整備課	294～295
11	地域活性化のための空き家利活用推進事業	かきざき空き家利活用協議会 (提案団体：かきざき空き家利活用協議会設立準備委員会)	3,745	2,620	1,125	柿崎区内における空き家の利活用を進め、柿崎区内への移住・定住を促進するとともに、地域の活性化と生活環境を維持するため、ホームページ製作、SNSによる情報発信、空き家相談の受付、チラシ製作、56町内会への回覧を行った。また、5月29日に柿崎区町内会長連絡協議会総会で空き家物件情報収集の協力を依頼したほか、2月24日には、柿崎区地域協議会主催のまちづくりフォーラムで令和6年度の取組を発表した。	柿崎区	建築住宅課	296～299

常任委員会名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	地区名	担当課	決算書 (ページ)
12	中郷区空き家相談窓口設置	市 (提案団体：一般社団法人 中郷区さとまる学校)	147	147	-	放置空き家や危険空き家の増加を予防するため、一般社団法人中郷区さとまる学校(総合事務所2階)に、1級空き家管理士及び空き家相談士の専門家が相談にのる窓口を常設した。また、受託団体の自主事業として、2月4日に空き家セミナーを開催した。	中郷区	建築住宅課	296～299
計 23件			15,128	11,980	3,148				
総務常任委員会									
防災危機管理部									
1	安全に安心して暮らせるまちづくり(春日山町3町合同防犯対策)事業	春日山町防犯パトロール隊	256	230	26	春日山町の3町内会における空き巣等を防止するため、のぼり旗の掲出と、冬期間を除き住民による防犯パトロール及び子どもの見守り活動を延べ418回実施した。	春日区	市民安全課	108～111
総合政策部									
1	名立機雷爆発事件継承事業	市 (提案団体：名立の子どもを守り育む会)	60	60	-	多くの未成年者が犠牲となった名立漁港機雷爆発事件を末永く伝え、平和や戦争について自ら考える機会を提供するため、2月7日から14日にかけてうみてらす名立で名立・平和を願う日パネル展、2月15日から28日にかけて名立地区公民館でミニパネル展を行ったほか、2月16日には第11回名立・平和を願う日関連事業として宝田小、名立中による学習報告会及びバイオリンの演奏会を開催した。	名立区	多文化共生課	104～105
2	小さな地域で始める共生のまちづくり事業	一般社団法人 中郷区さとまる学校	1,403	1,163	240	誰もが相互に人格や個性を尊重し支え合い、人々の多様な在り方を認め合う全員参加型で、“自己有用感”を感じられる地域づくり、まちづくりに取り組み、小学生提案のカレンダーを作成し全戸配布、11月25日に共生ステージ華響、12月7日に共生フェスタを開催した。	中郷区	多文化共生課	120～121
3	うらがわら駅舎をういたカフェ	特定非営利活動法人 夢あふれるまち蒲川原	322	225	97	ほくほく線への愛着やマイルール意識を高めるとともに、更なる電車利用を促すため、うらがわら駅待合所を活用し、12月から3月の間に、カフェイベント2回、カフェのみ3回を開催するとともに、待合所にピアノを常置した。	蒲川原区	交通政策課	120～121
4	名立駅マイ・ステーション作戦事業	名立駅マイ・ステーション作戦実行委員会	241	216	25	名立駅の利用促進と地域活性化を図るため、名立駅クリーン作戦と題し、6月と10月にホームや待合室の美化を行ったほか、季節に合わせた作品を掲示した。また、10月6日に駅からウォーキングを開催したほか、12月にクリスマスやトキ鉄開業10周年イベントの開催、冬期のストーブ設置、たよりの発行などに取り組んだ。	名立区	交通政策課	120～121
5	互助による輸送への転換に向けた検討	市 (提案団体：中郷区地域協議会)	1,059	1,059	-	互助による輸送へのスムーズな転換に備えるため、4月20日、5月11日、26日、6月15日、12月19日に検証運行を行い実態調査を行った。実態調査の結果を基に、地域協議会、まちづくり振興会及び公共交通懇話会において、令和7年度から開始する互助による輸送の運行経路、運行時刻等の協議・検討を行った。	中郷区	交通政策課	120～123
6	高校生通学等支援事業	市	1,845	1,845	-	子育て世帯の負担を軽減するとともに、通学の新たな交通手段としてのニーズや有効性を検証するため、7月から3月までの間、路線バスの運行が終了した時間帯において、高校生の通学等を支援する、デマンド乗合タクシーの実証運行を高田区から三和区間で行った。	三和区	交通政策課	120～123
7	歌おう踊ろう！くびき国際交流フェスタ	特定非営利活動法人 頸城区観光協会	1,761	1,584	177	外国人市民も安心して暮らせる地域を目指すため、相互の食や文化を体験する国際交流フェスタを7月6日、7日に開催した。	頸城区	多文化共生課	136～137
8	誰もが来てよい居場所になるように取り組む交流促進事業	誰でも集える場所 じくの家	528	460	68	地域における交流やつながりを深め、地域の活性化に資するため、毎週金曜日から月曜日の午前10時から午後3時に東本町2丁目のじくの家を会場に誰でも参加できるお茶の間事業を実施したほか、利用者の要望に応じ、各種講座等を開催した。	高田区	地域政策課	138～141
9	稲田むすぶフェスティバル事業	稲田むすぶプロジェクト	3,119	2,734	385	地域のつながりを深め、その喜びと達成感を見いだすため、6月と10月に中央橋の花壇に花苗を植える稲田むすぶ花いっぱいプロジェクト、10月12日に世代間交流イベントとして稲田むすぶフェスティバルを実施した。	新道区	地域政策課	138～141
10	花いっぱい健康増進で地域活性化事業	新道地区活性化委員会	74	49	25	地域住民の心身の健康を増進し、いつまでもいきいきとした生活を送れるよう、5月と9月に地域の医療機関と公民館に花苗のプランターを設置し、住民が協力し管理を行った。また、10月20日には、新道地区運動普及推進員と連携して講演会を開催した。	新道区	地域政策課	138～141

常任委員会名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	地区名	担当課	決算書 (ページ)
11	ミニ新聞「まめでやったけえ」発行継続及び冊子「まめでやったけえ」第2集の発行事業	「まめ」新聞有志会	783	692	91	地域内外における交流促進と生きがいの創出を図るため、地域住民が自ら執筆、編集、頒布まで一連の作業を行い、それぞれの思いや情報を共有するための新聞を計5回発行したほか、それらをまとめた冊子「まめでやったけえ第2集」を発行した。	金谷区	地域政策課	138～141
12	滝寺自然公園環境保全・保護活動事業	滝寺まちづくり協議会	350	315	35	地域の自然環境や歴史・文化の維持・保全活動を通じて、住民間の交流を図るため、4月から11月にかけて、ミズパシヨウ自生地の保護・育成、毘沙門堂周辺及び参道の整備活動等を実施したほか、定期的に活動内容を掲載した会報を発行した。	金谷区	地域政策課	138～141
13	金谷若者まちづくり参画事業	上越若者みらい会議	1,713	1,496	217	金谷区の若い世代の交流促進と地域の観光資源の利用促進のため、5月と9月に南葉高原キャンプ場でニジマス釣りイベント、6月、8月、10月、12月、3月に金谷山公園等でフリーマーケットを中心とした金谷山フェスを開催した。	金谷区	地域政策課	138～141
14	いきいき春日野ふれあいコンサート事業	いきいき春日野ふれあいコンサート実行委員会	500	411	89	春日区に暮らす人、活躍する人たちを音楽でつなげ、地域の活力向上を図るため、第18回いきいき春日野ふれあいコンサートを6月15日に上越文化会館で開催した。	春日区	地域政策課	138～141
15	そと遊びきぶん事業	そと遊びきぶん実行委員会	1,232	862	370	イベントを通じて、子どもたちの地域等に対する気持ちを育み、絆を深めるため、そとで過ごす、そとで遊ぶ、皆で楽しむをキーワードに、体験ブース等を一堂に集めた野外イベントを5月18日と19日に開催した。	春日区	地域政策課	138～141
16	諏訪の里づくり事業	諏訪の里づくり協議会	1,253	1,060	193	地域住民の融和と連帯感の醸成を図るため、秋祭り等のイベントや各種教室の開催、ホームページによる地域情報の発信に取り組んだ。	諏訪区	地域政策課	138～141
17	“明日の上越・諏訪を創る会”未来来すわ事業	未来来すわ	38	34	4	地域の魅力と環境の素晴らしさを広く発信するため、地域の宝であるはさ木ロードや和みの八本桜の保全活動を実施したほか、町内会の協力を得て地域一帯にヒマワリを咲かせた。	諏訪区	地域政策課	138～141
18	津有地区地域づくり活動事業	津有地区地域づくり協議会	475	427	48	地域コミュニティの活性化を推進するため、10月に食生活改善推進委員と連携して健康ウォーク、11月に団体や保育園児と協力して文化祭を実施したほか、3月に広報紙を発行し、地域活動団体の情報を発信した。また、10月には小千谷市などを視察した。	津有区	地域政策課	138～141
19	さんごう仲間づくり事業	ENJOY35	404	363	41	地域住民の交流促進と健康の増進を図るため、6月から3月にかけて、地域ボランティアと小学生による雑巾プロジェクトやフリーマーケット、料理講座等を実施した。	三郷区	地域政策課	138～141
20	三郷の熱い夏をみんなで楽しもう事業	三郷夏祭り実行委員会 (提案団体：三郷地区体育振興会)	1,822	1,640	182	三郷区の世代間交流と地域活性化を図るため、コロナ禍で令和元年から中止になっていた祭りを復活し、ゲームコーナーや屋台の設置、カラオケ大会、ミニライブ、花火を行う夏祭りを開催した。	三郷区	地域政策課	138～141
21	ふるさと高士まつり事業	高士地区振興協議会	515	392	123	地域のにぎわいを創出し、まちづくりや活性化を図るため、8月18日に高士小学校でふるさと高士まつりを開催した。	高士区	地域政策課	138～141
22	地区だより「たかし」発行事業	高士地区振興協議会	218	181	37	住民の地域活動への関心を高めるため、区内の団体からも編集委員として参画してもらい、毎月25日に地区広報紙を500部発行し、各団体の様々な活動内容を一元的にPRした。	高士区	地域政策課	138～141
23	福永十三郎顕彰・四十物祭事業	まちおこし直江津	699	612	87	直江津の歴史的な偉人「福永十三郎翁」の遺徳を偲ぶとともにまちへの集客と活性化の一助とするため、四十物祭を11月10日に実施し、福永十三郎翁の高権復活の尽力や、当時の直江津の歴史と多彩な食文化を来場者と共有した。	直江津区	地域政策課	138～141
24	八千浦地区活性化・青少年育成事業「やちほ文化展・はまぐみ市」	八千浦地区明るい町づくり協議会	114	93	21	地域住民の交流、にぎわいの創出を図るため、住民の創作活動の発表と地域文化の再発見を目指すやちほ文化展を11月2、3日に開催した。併せて地域産品等のPRを行うはまぐみ市を11月2日に開催した。	八千浦区	地域政策課	138～141

常任委員会名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	地区名	担当課	決算書 (ページ)
25	八千浦地区活性化・青少年育成事業「八千浦地区海まつり」	海まつり実行委員会(提案団体:八千浦地区明るい町づくり協議会)	991	891	100	地域住民の融和や将来を担う次世代の郷土愛の醸成と協働の精神を培うため、八千浦区の地域資源である海に親しむ海まつりを9月7日に開催した。	八千浦区	地域政策課	138～141
26	保倉地区早朝ラジオ体操事業	保倉まちづくり振興会	51	46	5	保倉区の一体感の醸成を図るため、年齢や性別、体力に関係なく多くの人が参加できる早朝ラジオ体操を8月4日に実施した。	保倉区	地域政策課	138～141
27	北諏訪区地域の魅力PR事業	北諏訪まちづくり振興会	342	292	50	北諏訪区の魅力となる歴史・文化・スポーツ行事などの情報を広く周知するため、北諏訪だよりを年3回発行するとともに、新たに設置した北諏訪小学校設立の基礎となった私塾を顕彰する筆塚の説明看板の除幕式を行った。	北諏訪区	地域政策課	138～141
28	地域探訪ウォーキング事業	北諏訪まちづくり振興会	30	26	4	北諏訪区の自然や歴史に恵まれた環境を知ってもらうことにより、地域への愛着を醸成するとともに、世代を超えた住民の融和と健康を促進するため、北諏訪区内の名所をウォーキングして訪れる地域探訪ウォーキングを年2回実施した。	北諏訪区	地域政策課	138～141
29	地域コミュニティ活性化事業	北諏訪まちづくり振興会	155	128	27	北諏訪地域の活性化や地域住民の交流・親睦を図るため、28回目となる「まつりっちin北諏訪」を10月5日に実施し、太鼓の演舞等のステージイベントに加え、子どもたちから高齢者まで区全体で協力して作成したランタンを灯す催し等を行った。	北諏訪区	地域政策課	138～141
30	ネットショップ網を生かした物品販売による地域振興事業	特定非営利活動法人 夢あふれるまち浦川原	-	-	-	関係団体の体制が整わなかったことから、事業中止	浦川原区	地域政策課	-
31	月影の郷運営委員会活動記録冊子発行事業	月影の郷運営委員会	617	555	62	月影の郷の運営に関わる住民の増加や今後の地域活動の意欲向上につなげるため、地域住民と大学生が意見を交わしながら共同で88ページの活動記録冊子を500冊作成し、地域に配布した。	浦川原区	地域政策課	138～141
32	あぜ道ほたる・夢灯りinほたるの里事業	大島地区振興協議会	630	531	99	地域コミュニティの衰退を防ぐとともに、関係人口の増加につなげるため、ほたるが飛びはじめる6月8日に田の畔にろうそくを灯す「あぜ道ほたる・夢灯り」や音楽ライブを開催した。	大島区	地域政策課	138～141
33	大島区魅力発見・PR事業	大島まちづくり振興会	398	351	47	大島区のご当地キャラクターおーちゃんの認知度アップや郷土愛の醸成、更なる交流人口の拡大を目指し、5月に着ぐるみを修繕し、区内外の5つのイベントに参加した。また、大島区内の秋と冬の写真を募集してフォトコンテストを開催したほか、応募作品を駅や区内郵便局などに展示した。	大島区	地域政策課	138～141
34	「牧っていいね」を広げる情報発信事業	特定非営利活動法人 牧振興会	305	213	92	区内でのつながりと関係人口の増加につなげるため、NPO法人牧振興会のホームページ(ブログ)やインスタグラムを活用し、年間を通して牧区における暮らしと住民の様子を発信した。	牧区	地域政策課	138～141
35	かきざき湖八重桜広場の八重桜の植樹事業	ガンバ米山	308	246	62	地域住民の交流促進と地域のにぎわいを創出するとともに、市民の大切な水圏である柿崎川ダムの良好な水循環環境を維持するため、4月29日に観桜会を開催するとともに、6月4日にかきざき湖八重桜広場の案内看板を設置した。また、6月から11月にかけて、八重桜の手入れ、草刈り、電気柵の設置・撤去を行い、11月4日には八重桜を植樹した。	柿崎区	地域政策課	138～141
36	黒川黒岩ふれあい事業	16ピース	2,015	1,308	707	地域住民と出身者との交流促進、相互が一体となり地域を支え守ろうとする地域コミュニティの醸成を図るため、6月から9月にかけて、旧黒川小学校跡地の草刈りや花植えによるフラワーロードの整備(環境美化)、8月14日に黒川黒岩ふれあいまつり、10月6日に米山古道の散策と遺跡めぐりを実施した。	柿崎区	地域政策課	138～141
37	柿崎時代夏まつり「下黒川地区夏まつり」事業	柿崎時代夏まつり「下黒川地区夏まつり」実行委員会	1,517	1,316	201	地域の一体感や郷土愛を醸成するため、5月14日に郷土の伝統芸能「十三夜」の伝承に向けた講習会を開催し、8月18日に下黒川地区夏まつり、3月8日に河川美化活動に取り組んだ。	柿崎区	地域政策課	138～141

常任委員会名	事業名	実施主体	総事業費 (①) (千円)	決算額 (②) (千円)	自己負担額 (①-②) (千円)	実施内容	地区名	担当課	決算書 (ページ)	
	38	九戸浜のお宝発掘事業 海からの贈り物：流木アート編	九戸浜町内会	129	116	13	地域や環境への意識を高めるために、海岸清掃で集めた流木を用いて制作したアート作品を11月2日と3日に行われた大潟作品展で展示した。	大潟区	地域政策課	138～141
	39	頸城区の情報を定期的に発信するポータルサイト事業	ジモ活Base	1,257	879	378	頸城区の情報発信を通じて区内の活動団体の活性化や連携強化を図るため、活動団体などへの取材をもとに、頸城区内で行われるイベントや事業を掲載するホームページを製作するとともに、インスタグラムの利用者を増やすことを目的に、インスタグラム教室を行った。	頸城区	地域政策課	138～141
	40	ふるさとのお宝を保存し、後世に歴史的意義を伝える事業	特定非営利活動法人 くびきのお宝のこす会、市 (提案団体：特定非営利活動法人 くびきのお宝のこす会)	281	220	61	地域の大切な資源であるくびき野レールパークを活用し、地域への愛着の醸成や交流人口の拡大を図るため、車両の乗車体験や紙芝居による公演などの一般公開事業を年5回実施した。	頸城区	地域政策課	138～141
	41	地域の魅力再発見事業～縄文から現代を考える～	いのち応援団	262	174	88	昔(縄文)の人々の生き方を通じて、現代の私たちの営みやいのちを考えるため、9月1日に縄文から現代やいのちを考える講演会、11月4日に映画の上映会及びトークイベント、11月16日にフィールドワーク吉川版プラタモリ～長峰大地を歩く、町田古墳を知ろうを開催した。	吉川区	地域政策課	138～141
	42	第6回二本木駅鉄道まつり	特定非営利活動法人 中郷区まちづくり振興会	2,528	2,269	259	国の登録有形文化財二本木駅を地域の宝として発信し、交流人口の増加と地域の一体感の醸成を図るため、11月2日に第6回二本木駅鉄道まつりを二本木駅敷地において開催した。	中郷区	地域政策課	138～141
	43	YAWAYAWA MARKET itakura 事業	YAWAYAWA MARKET 実行委員会	646	451	195	人的交流を促進することにより、板倉区の魅力を全国に発信するため、「また来たくなる、板倉」をコンセプトに、5月26日と10月27日にYAWAYAWA MARKET itakuraを開催し、フリーマーケット、飲食、物販、ワークショップなどの出店のほか、映像上映や写真展示なども実施した。	板倉区	地域政策課	138～141
	44	筒方地区活性化事業(地域交流サロンの運営)	どうがたの郷特産物生産組合 (提案団体：筒方地区連絡協議会)	-	-	-	補助事業を活用しない実施方法への見直しにより、事業中止	板倉区	地域政策課	-
	45	坊ヶ池交流施設活用事業	一般社団法人 柳池農業振興会	2,449	2,050	399	繰り返し清里を訪れる交流人口の拡大を図るため、ビュー京ヶ岳では、5月から11月の土日祝日にカフェを営業したほか、11月10日に恒例の新そばまつりを開催した。	清里区	地域政策課	138～141
	46	地域交流促進事業	きよさと観光交流協会	154	103	51	清里区特有の自然や文化などの地域資源を地域内外の人に知ってもらい、何度も訪ねていただけるよう、清里区の地域資源や歴史文化資源を活用したふるさと史跡探訪ツアーを2回、ブナの森ハイキングを2回開催したほか、ふるさと温故知新講座を開催した。	清里区	地域政策課	138～141
	47	上沼道開通を見据えた三和区魅力発信事業	特定非営利活動法人 三和区振興会 (提案団体：三和区地域協議会)	865	586	279	地域協議会が令和4年11月に策定した「地域活性化の方向性(情報発信と通年観光の取組)」を実現するため、三和中学校生徒の協力の下、区内事業所・団体と新商品やメニューを開発するとともに、PR映像や周遊マップを制作し、新たに立ち上げたホームページで発信した。	三和区	地域政策課	138～141
	48	移住促進諏訪の会活動事業	移住促進諏訪の会	93	83	10	区内の定住人口の増加による地域の活性化及び団結力の強化を図るため、11月21日に十日町市の事例を視察研修、3月15日に移住促進フォーラムを開催した。また、チラシを全戸配布して活動の内容と必要性を周知したほか、SNSを通じて地域の魅力を発信した。	諏訪区	多文化共生課	142～143
計 47件			36,807	31,037	5,770					
総計 175件			148,281	116,388	31,893					

# 令和6年能登半島地震に係る復旧・支援の取組について

## 1 復旧経費等の予算執行状況

<一般会計>

(単位：千円)

項目	令和6年度					令和7年度
	予算現額	執行額	財源内訳			翌年度繰越額
			国県支出金	その他財源	一般財源	
施設の復旧に係る経費	496,609	338,713	38,815	108,983	190,915	98,537
公共施設	34,753	34,752	265	33,050	1,437	0
文教施設（小中学校等）	55,059	12,905	0	12,905	0	0
市道	112,953	79,839	17,941	50,475	11,423	27,900
農道	73,944	28,277	13,659	768	13,850	45,666
農業用施設	129,255	104,283	6,950	10,385	86,948	24,971
水産施設	2,000	1,001	0	0	1,001	0
公園	3,685	3,685	0	0	3,685	0
公共下水道 ※1	53,317	53,317	0	0	53,317	0
その他	31,643	20,654	0	1,400	19,254	0
避難所開設・運営費用	9,368	8,771	8,771	0	0	0
被災者支援に係る経費	687,839	489,547	194,914	238,237	56,396	46,740
事業者支援に係る経費	268,377	42,933	15,366	21,801	5,766	18,941
災害対策に係る経費	175,818	142,404	8,233	68,500	65,671	0
職員人件費	322	321	173	0	148	0
その他	320	301	0	0	301	0
一般会計合計…①	1,638,653	1,022,990	266,272	437,521	319,197	164,218

※1 一般会計には、下水道事業会計への繰出金を含む

<ガス事業会計・水道事業会計・下水道事業会計>

(単位：千円)

項目	令和6年度					令和7年度
	予算現額	執行額	財源内訳			翌年度繰越額
			国県支出金	その他財源	一般財源	
施設の復旧に係る経費	637,707	294,737	198,331	91,500	4,906	270,316
ガス施設	1,850	182	0	0	182	0
水道施設	9,702	1,215	0	0	1,215	0
下水道施設	626,155	293,340	198,331	91,500	3,509	270,316
ガス・水道・下水道事業合計…②	637,707	294,737	198,331	91,500	4,906	270,316

総計（①+②）	2,276,360	1,317,727	464,603	529,021	324,103	434,534
---------	-----------	-----------	---------	---------	---------	---------



## 2 被災者支援の主な取組

## (1) 生活者への支援

489,547 千円

(単位:千円)

No.	事業名称	事業概要	予算現額	執行額	財源内訳			翌年度繰越額	所管課	予算区分
					国県支出金	その他財源	一般財源			
住宅の確保、復旧等の支援										
1	住宅応急修理制度	住宅が準半壊以上の被害を受けた世帯に対し、日常生活に必要な最小限度の部分を応急的に修理する場合、市独自の支援を上乗せした上限額において、市が業者に修理を委託する。	50,016	44,316	32,885	10,358	1,073	0	建築住宅課	R5→R6繰越 R6補正
2	市営住宅への入居	地震により自宅に住むことが困難となった方を対象に、一定期間、市営住宅を無償で提供する。	-	-	-	-	-	-	建築住宅課	-
3	賃貸型応急住宅の提供	住宅が半壊以上の被害を受け、やむを得ず住宅の解体などを行う被災者で、公営住宅に入居できないやむを得ない理由がある場合に、民間賃貸住宅を借上げ応急住宅として一定期間提供する。	6,794	1,680	1,680	0	0	0	建築住宅課	R6当初
4	被災者住宅修理支援事業	住宅応急修理制度の対象（準半壊以上）とならない住宅や附属屋の被災箇所の修理工事費を支援する。（対象工事費100千円以上、補助率1/2、補助上限額100千円）	94,256	93,127	0	93,127	0	0	建築住宅課	R5→R6繰越
5	被災家屋等の公費解体等	・半壊以上の被害を受けた家屋等を、所有者の申請に基づき、市が所有者に代わって解体・撤去する。（全額公費負担） ・対象家屋等の解体・撤去を自ら行った所有者については、市が決定した金額を償還する。（全額にならない場合あり） ・災害で発生した家庭ごみをクリーンセンター、仮置場又は中間処理業者へ持ち込む場合や収集業者に依頼する場合に処分費用を減免する。 ・それらの搬出された不燃ごみや処理が困難なごみは、業者に委託して処分する。	453,882	280,727	137,673	113,736	29,318	41,515	生活環境課	R5→R6繰越 R6補正
6	被災浄化槽の復旧に関する助成制度	住宅の合併処理浄化槽が被害を受けた方で、住宅の建て替えに伴う浄化槽の設置、故障した浄化槽の更新及び既設の浄化槽の改築を行う場合に補助金を交付する。	4,900	1,300	433	0	867	0	生活環境課	R6当初
7	私道整備事業	被害を受けた私道を対象に本復旧工事に要する経費を支援する。	5,000	631	0	0	631	0	道路課	R6当初
8	広域避難者への対応	石川県から避難してきた応急仮設住宅入居者へ生活家電を給与する。	119	119	119	0	0	0	危機管理課	R6予備費

No.	事業名称	事業概要	予算現額	執行額	財源内訳			翌年度繰越額	所管課	予算区分
					国県支出金	その他財源	一般財源			
その他の支援										
9	被災者生活再建支援事業	居住する住宅が半壊以上（床上浸水含む）の被害を受けた世帯に対し、住宅の被害程度及び再建方法に応じて支援金を交付する。	37,500	32,375	20,249	0	12,126	5,125	危機管理課	R6補正 R6予備費
10	指定文化財及び国登録有形文化財の復旧支援	被害を受けた市内の指定文化財及び国登録有形文化財の復旧に要する費用について、補助金により支援する。	31,177	31,177	0	20,000	11,177	0	文化行政課	R6当初
11	災害弔慰・見舞事業	・居住する住宅が半壊以上（床上浸水含む）の被害を受けた世帯に対し災害見舞金を支給する。 ・災害関連死の遺族に対し災害弔慰金を支給する。	4,195	4,095	1,875	1,016	1,204	100	危機管理課	R6予備費
合計			687,839	489,547	194,914	238,237	56,396	46,740		

(2) 事業者等への支援

42,933 千円

(単位：千円)

No.	事業名称	事業概要	予算現額	執行額	財源内訳			翌年度繰越額	所管課	予算区分
					国県支出金	その他財源	一般財源			
中小企業者等への支援										
1	被災事業者復旧・復興支援	被災した中小企業者等の工場や店舗、生産機械などの復旧費及び販路開拓やにぎわい創出を図るイベントなどの復興費を、国・県が実施する支援にあわせて市が事業者負担分を支援する。	133,801	16,615	0	16,615	0	15,750	産業政策課	R5→R6繰越 R6補正
2	新潟県制度融資利用事業者への支援	県のセーフティネット資金及び短期事業資金を利用した事業者に対する信用保証料と借入利率を補助する。	4,827	0	0	0	0	0	産業政策課	R6当初
農林水産業者への支援										
3	農林水産施設等の復旧支援	・農業用機械や共同利用施設等の復旧について、国事業に上乘せ支援する。 ・農業用施設の復旧事業に要する経費を支援する。 ・きのこの生産に必要な設備や資材等の復旧について、国の事業にあわせ、追加支援する。 ・漁業の共同利用施設や漁労設備等の復旧について、国・県事業に上乘せ支援する。	99,323	25,798	15,366	5,186	5,246	3,191	農政課 農林水産整備課	R5→R6繰越 R6当初
4	被災した農林水産業者への金融支援	・農林水産業施設や資機材等に被害を受け、経営を継続するために資金調達を行う農林水産業者に対して金融支援を行う。（資金の貸付、金融機関等の緊急融資利用者への利子及び保証料の補助）	29,481	0	0	0	0	0	農村振興課	R6当初
その他の支援										
5	水族博物館管理運営費	被災した「のとじま臨海公園水族館」のマゼランペンギンの受入れを行う。	945	520	0	0	520	0	教育総務課	R6当初
合計			268,377	42,933	15,366	21,801	5,766	18,941		

## 令和6年度 エネルギー、食料品等の価格高騰に伴う生活者・事業者等への支援の取組

### ■目的

エネルギー、食料品等の価格高騰を踏まえ、家計への影響が大きい生活者や事業者等の負担軽減を図るため、必要な対策を実施

### 【一般会計】

### ■令和6年度の取組に係る総執行額

**2,748,874 千円**

(単位：千円)

項目	予算現額	執行額	財源内訳			翌年度繰越額
			国県支出金		一般財源	
			地方創生臨時交付金	左記以外		
(1) 生活者への支援	2,993,022	2,667,607	2,350,455	37,958	279,194	61,566
(2) 事業者等への支援	280,007	163,309	81,267	0	82,042	101,000
合計（再掲事業を除く）	3,154,178	2,748,874	2,431,722	37,958	279,194	126,566

※予算現額は、当初予算、補正予算及び流用・充用額の合計

※執行額及び財源内訳は、表示単位未満で調整しているため、総数とその内訳が一致しない場合がある。

### (1) 生活者への支援

**2,667,607 千円**

(単位：千円)

項目	予算現額	執行額	財源内訳			翌年度繰越額	所管課	予算区分		
			国県支出金		一般財源					
			地方創生臨時交付金	左記以外						
<b>所得の少ない世帯への支援</b>										
1	生活困窮者自立支援事業	住民税均等割のみ課税世帯に対し、1世帯当たり1万5千円、8万5千円または10万円を支給する。	26,108	6,348	6,348	0	0	0	生活援護課	R5→R6繰越
2	生活困窮者自立支援事業	住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯に対し、18歳以下の児童1人当たり5万円を支給する。	24,085	9,452	9,452	0	0	0	生活援護課	R5→R6繰越
3	生活困窮者自立支援事業	令和6年度新たに住民税非課税となる世帯に1世帯当たり10万円を支給するとともに、18歳以下の児童を扶養している場合は、児童1人当たり5万円を合わせて支給する。	224,723	147,264	147,164	0	100	0	生活援護課	R6 5月専決
4	生活困窮者自立支援事業	令和6年度新たに住民税均等割のみ課税となる世帯に1世帯当たり10万円を支給するとともに、18歳以下の児童を扶養している場合は、児童1人当たり5万円を合わせて支給する。	182,344	125,423	125,423	0	0	0	生活援護課	R6 5月専決
5	生活困窮者自立支援事業	住民税非課税世帯に対し、1世帯当たり3万円を支給するとともに、18歳以下の児童を扶養している場合は、児童1人当たり2万円を合わせて支給する。	488,599	476,038	476,038	0	0	12,557	生活援護課	R7 1月専決
6	生活困窮者自立支援事業	住民税非課税世帯に対し、灯油購入費助成金として1世帯当たり5千円を支給する。	81,804	75,984	38,026	37,958	0	5,819	生活援護課	R7 1,3月補正
7	生活困窮者自立支援事業	住民税均等割のみ課税世帯に対し、1世帯当たり1万5千円を支給するとともに、18歳以下の児童を扶養している場合は、児童1人当たり1万円を合わせて支給する。	76,272	69,080	69,080	0	0	7,190	生活援護課	R7 1月補正

項目	予算現額	執行額	財源内訳			翌年度繰越額	所管課	予算区分		
			国庫支出金		一般財源					
			地方創生臨時交付金	左記以外						
<b>子育て世帯への支援</b>										
8	公立保育所運営費	公立保育園における賄材料費について、保護者の経済的負担を軽減するため、物価高騰に伴う増額分を市が負担する。	14,685	14,619	0	0	14,619	0	幼児保育課	R6 当初
9	私立保育所等運営費	私立保育園等の給食費について、保護者の経済的負担を軽減するため、物価高騰に伴う増額分を給付する。	22,394	20,304	0	0	20,304	0	幼児保育課	R6 当初
10	学校給食費	市立の小・中学校、幼稚園の賄材料費について、保護者の経済的負担を軽減するため、物価高騰に伴う増額分を市が負担する。	162,129	162,129	0	0	162,129	0	教育総務課	R6 当初 12月補正
<b>定額減税しきれないと見込まれる方への支援</b>										
11	定額減税補足給付金事業	国の総合経済対策における物価高への支援として行う1人4万円の定額減税において、減税しきれないと見込まれる納税義務者に対し、定額減税補足給付金（調整給付）を支給する。	1,571,028	1,478,924	1,478,924	0	0	0	総務課	R6 5月専決
<b>消費の下支え等の支援</b>										
12	プレミアム付商品券発行支援事業補助金	エネルギー、食料品等の価格高騰の影響を受けている生活者の消費を下支えし、あわせて、商工団体等による消費喚起や売上増加への取組を後押しするため、商工団体等が実施するプレミアム付商品券発行事業に要する経費を支援する。	36,000	0	0	0	0	36,000	産業政策課	R7 1月補正
13	住宅リフォーム促進事業	市内経済の活性化と市民の居住環境の向上を図るため、住宅リフォーム工事を支援する。	82,851	82,042	0	0	82,042	0	建築住宅課	R6 当初
合計			2,993,022	2,667,607	2,350,455	37,958	279,194	61,566		

## (2) 事業者等への支援

163,309 千円

(単位:千円)

項目	予算現額	執行額	財源内訳			翌年度繰越額	所管課	予算区分		
			国県支出金		一般財源					
			地方創生臨時交付金	左記以外						
<b>事業者等への支援</b>										
1	介護保険施設物価高騰対策支援事業	食料品等の価格高騰の影響を受けている介護保険施設で、食費の基準費用額が定められている施設を運営する法人を対象に、食事の提供に要する費用の一部を支援する。	73,838	63,056	63,056	0	0	0	高齢者支援課	R7 1月補正
2	省エネ設備導入事業補助金	エネルギーの価格高騰の影響を受けている市内中小企業者や農林水産事業者などに対し、LED照明や空調設備の入替えを支援する。	50,000	0	0	0	0	50,000	産業政策課	R7 1月補正
3	収益力向上・賃上げ環境整備補助金	収益力向上を図り賃上げ環境の整備に取り組む市内中小企業者や農林水産事業者などを支援する。	15,000	0	0	0	0	15,000	産業政策課	R7 1月補正
4	プレミアム付商品券発行支援事業補助金【再掲】	エネルギー、食料品等の価格高騰の影響を受けている生活者の消費を下支えし、あわせて、商工団体等による消費喚起や売上増加への取組を後押しするため、商工団体等が実施するプレミアム付商品券発行事業に要する経費を支援する。	36,000	0	0	0	0	36,000	産業政策課	R7 1月補正
5	住宅リフォーム促進事業【再掲】	市内経済の活性化と市民の居住環境の向上を図るため、住宅リフォーム工事を支援する。	82,851	82,042	0	0	82,042	0	建築住宅課	R6 当初
6	畜産振興対策事業	乳用牛又は肉用牛を飼養している市内の畜産農家を対象に、粗飼料に係る費用のうち、価格上昇分を支援する。	19,818	15,814	15,814	0	0	0	農政課	R7 1月補正
7	農業用施設等維持管理費補助金	電気料金の高騰の影響を受けている土地改良区に対し、農業水利施設の電気料金のうち、価格上昇分の一部を支援する。	2,500	2,397	2,397	0	0	0	農林水産整備課	R7 1月補正
合計			280,007	163,309	81,267	0	82,042	101,000		
総計 (再掲事業を除く)			3,154,178	2,748,874	2,431,722	37,958	279,194	126,566		